

別冊 3



長崎平和 マラソン

NAGASAKI PEACE MARATHON

2020年11月29日（日）開催

実施計画書

はじめに

1945年8月9日、長崎に投下された一発の原子爆弾により、街は壊滅的な被害を受け、多くの尊い人命が奪われました。戦後、長崎市民は、国内外からの多くの支援を受け、美しい故郷を取り戻すために努力を重ねながらこの苦難を乗り越え、長崎の街を見事に復興させるとともに、「長崎を最後の被爆地に」との願いを世界に向けて発信してきました。

そして、被爆から75年の節目を迎える2020年に向け、今、新たなチャレンジに挑みます。それは、長崎市では実現不可能とまでいわれてきた「フルマラソン大会」開催へのチャレンジです。「あきらめずに取り組み続ければ、実現することができる」という、このチャレンジの精神は、世界中の平和を願う人たちが力を合わせて取り組んでいることに通じるものだと考えます。

平和を発信する方法は多様であり、多くの皆さんが様々な方法で平和を表現しています。今回の「長崎平和マラソン」においても、実際に走る競技者として、応援する観客として、大会を準備・運営するスタッフとして、多くの方々が関わりを持ちながら、それぞれの方法で「私も平和のメッセージを発信している」ということを感じ取っていただき、皆さんで「平和の文化」を創造していくことを実感できる大会にしたいと考えています。

～平和だからこそスポーツができる～ 世界初となる「被爆地を走るフルマラソン」の成功を目指し、皆さんで盛り上げていきましょう。

<u>I</u>	<u>大会概要</u>	1	開催要項	1
		2	コース図	6
		3	会場図	9
		4	大会スケジュール	10
<u>II</u>	<u>平和の取組</u>	1	平和の発信	11
<u>III</u>	<u>広報計画</u>	1	広報計画	15
<u>IV</u>	<u>募集計画</u>	1	募集計画	22
<u>V</u>	<u>大会運営計画</u>	1	スタート・フィニッシュ地点	24
		2	スタート計画	25
		3	フィニッシュ計画	31
		4	記録計測計画	33
		5	関門・収容計画	35
		6	給水・給食計画	38
		7	ランナー仮設トイレ設置計画	41
		8	救護計画	44
		9	ボランティア計画	48
		10	ゲスト・ゲストランナー	51
		11	大会参加賞・完走賞	52
<u>VI</u>	<u>関連事業計画</u>	1	長崎平和マラソン交流ゾーン (EXPO)	53
		2	応援スポットの設定	55
		3	沿道応援イベント	57
<u>VII</u>	<u>交通対策</u>	1	交通対策	60
		2	ランナー輸送計画	62
		3	臨時駐車場 (候補地)	62
		4	公共交通乗降所	63
<u>VIII</u>	<u>宿泊計画</u>	1	宿泊計画	64
<u>IX</u>	<u>スケジュール</u>	1	令和元年度	65
		2	令和2年度	66
<u>X</u>	<u>大会運営費</u>	1	大会運営費 (概算)	67

1 開催要項

- (1) 名 称 長崎平和マラソン (NAGASAKI PEACE MARATHON)
- (2) 主 催 長崎平和マラソン実行委員会
- (3) 主 管 長崎市陸上競技協会
- (4) 後 援 (一財) 長崎陸上競技協会
- (5) 開催日時 2020年(令和2年)11月29日(日)
9:00 フルマラソン スタート
9:30 8.9kmファンラン スタート
9:45 2,020mファンラン スタート
15:00 終了
※雨天決行(ただし、大会運営が困難な荒天の場合は中止)
- (6) 種 目 フルマラソン(42.195km)
ファンラン 2コース(8.9km、2,020m)
- (7) スタート 平和公園市営陸上競技場前(市道松山町線)
- (8) フィニッシュ 同 上
- (9) 制限時間 6時間(フルマラソン)、1時間30分(8.9km)
※制限時間は、号砲を基準とする
※交通・警備、競技運営上、関門閉鎖時刻を設ける
関門以外においても著しく遅れた場合は競技を中止させる
※2,020mファンランは、制限時間なし
- (10) 参加人数 フルマラソン 10,000人
ファンラン 2,000人(各コース1,000人)
- (11) 競技規則 2020年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会規定による

I 大会概要

(12) コース

【フルマラソン】

平和公園地区を発着点に平和の尊さと2つの世界遺産をめぐり、歴史のまち長崎を感じながら、鶴の港を堪能でき坂の街長崎を体感できる長崎港周回コース
(日本陸上競技連盟公認コース ※予定)

【ファンラン】

8.9 km・・・チャレンジピースラン8.9
2,020m・・・エンジョイピースラン2020

(13) 表彰

- ①総合男女各1位～8位を表彰する
- ②年代別の男女各1位～6位を表彰する（29歳以下、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代、70歳以上）

(14) 参加料

種目	参加料(税込)	対象
フルマラソン	11,000円	18歳以上
8.9kmファンラン	2,500円	高校生以上
2,020mファンラン	1,000円	小中学生
〃	2,000円	高校生以上
〃	3,000円	親子(3名以内)

(15) 参加資格

【フルマラソン】

2002年(平成14年)4月1日以前に生まれた者

- ①登録 日本陸上競技連盟登録競技者
- ②一般 日本陸上競技連盟未登録者等

※①・②共に、本大会が推薦する国内・国外の競技者を含み、5時間45分以内に完走できる男女

※①については、2020年度の登録者とする

※障害のある方で単独走行が困難な方は伴走者1名をつけることができる(盲導犬の伴走は不可とする)

※車いすでの参加は不可

【8.9kmファンラン】

高校生以上で1時間30分以内に完走できる男女

※車いすでの参加は不可

【2,020mファンラン】

小学生以上で親子の場合は、保護者と小学生合わせて3名以内

走行補助器具（生活用車いす等）での参加は可能

※伴走者を1名付けることが原則

※競技用車いすでの参加は認めない

- (16) 参加申込
- ①方 法：エントリーサイト又は専用払込用紙
 - ②期 間：2020年（令和2年）3月11日（水）～6月
 - ③参加決定：先着順 ※専用払込用紙については抽選
 - ④部 門：個人エントリー以外に、グループでのエントリーも検討
 - ⑤参 加 枠：ア) 一般枠
イ) 長崎市民・県民優先枠
ウ) ツアー参加者優先枠
エ) 国外参加者優先枠
オ) 寄付申込者枠 ※長崎市平和基金への寄付
- (17) 大会参加賞
・完走賞
- ①フルマラソン
参加賞/Tシャツ 出走者/タオル
完走者/完走メダル、完走記録証
 - ②ファンラン
参加賞/タオル 完走者/完走記録証
- (18) ランナー受付 当日に使用するナンバーカード、計測チップは全てのランナーに事前送付し、ランナーの受付は行わない
- (19) スタート整列 スタートブロック別で整列
※整列は申込時の申告タイムを参考にして実施する
- (20) 大会コンセプト
- ①核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に向けたメッセージを発信する大会
 - ②フルマラソンができる機会の提供と本市スポーツ振興を図る大会
 - ③長崎の魅力を発信し交流人口の拡大による地域経済の活性化につなげる大会

- (21) 大会キャッチフレーズ 「Peace from Nagasaki (ピース フロム ナガサキ)」

【コンセプト】

この言葉には、「長崎から平和を」という「発信」と、「長崎が平和なまちになりましょう」という「創造」の2つの意味が込められている。

この“Nagasaki”をランナーや大会を応援する人の住むまちに入れ替えれば、世界のどのまちにも当てはめることができる。

長崎平和マラソンに関わる人全員が、平和を発信・創造する当事者になることを目指し、「Peace from Nagasaki (ピース フロム ナガサキ)」をキャッチフレーズとする。

- (22) 大会ロゴマーク
・ロゴタイプ



長崎平和マラソン

NAGASAKI
PEACE
MARATHON

【コンセプト】

平和の象徴である「ハト」をベースに、「幸せの鳥」と言われる「青い鳥」をイメージさせて、さらにゴールの「リボン（テープ）」をくわえたマークとしてシンボライズ。

明るくカラフルな配色は、スポーツの楽しさと健康を感じさせるデザインとなっている。

(23) 大会イメージ カラー 空色（青）

【コンセプト】

平和な日常が繰り広げられることで、今、私たちは澄み切った「青い空」を見ることができる。もし、世界のどこかで争いが起き、戦火による粉塵や核兵器によるきこの雲が立ち上るようなことがあったら、この青い空を望むことはできない。いつまでも「青い空」を見ることができるよう、平和な世界が続いてほしいという願いを込めて、大会イメージカラーを「空色」とする。

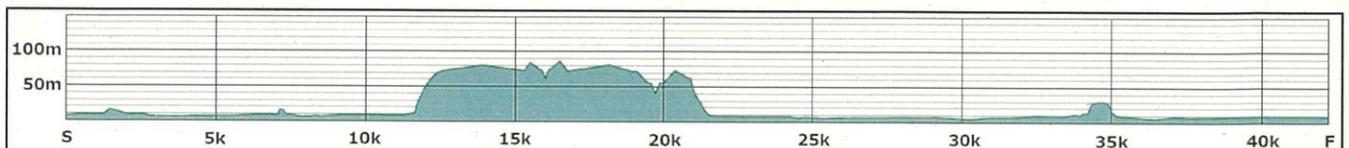
2 コース図

(1) フルマラソン (42.195km)



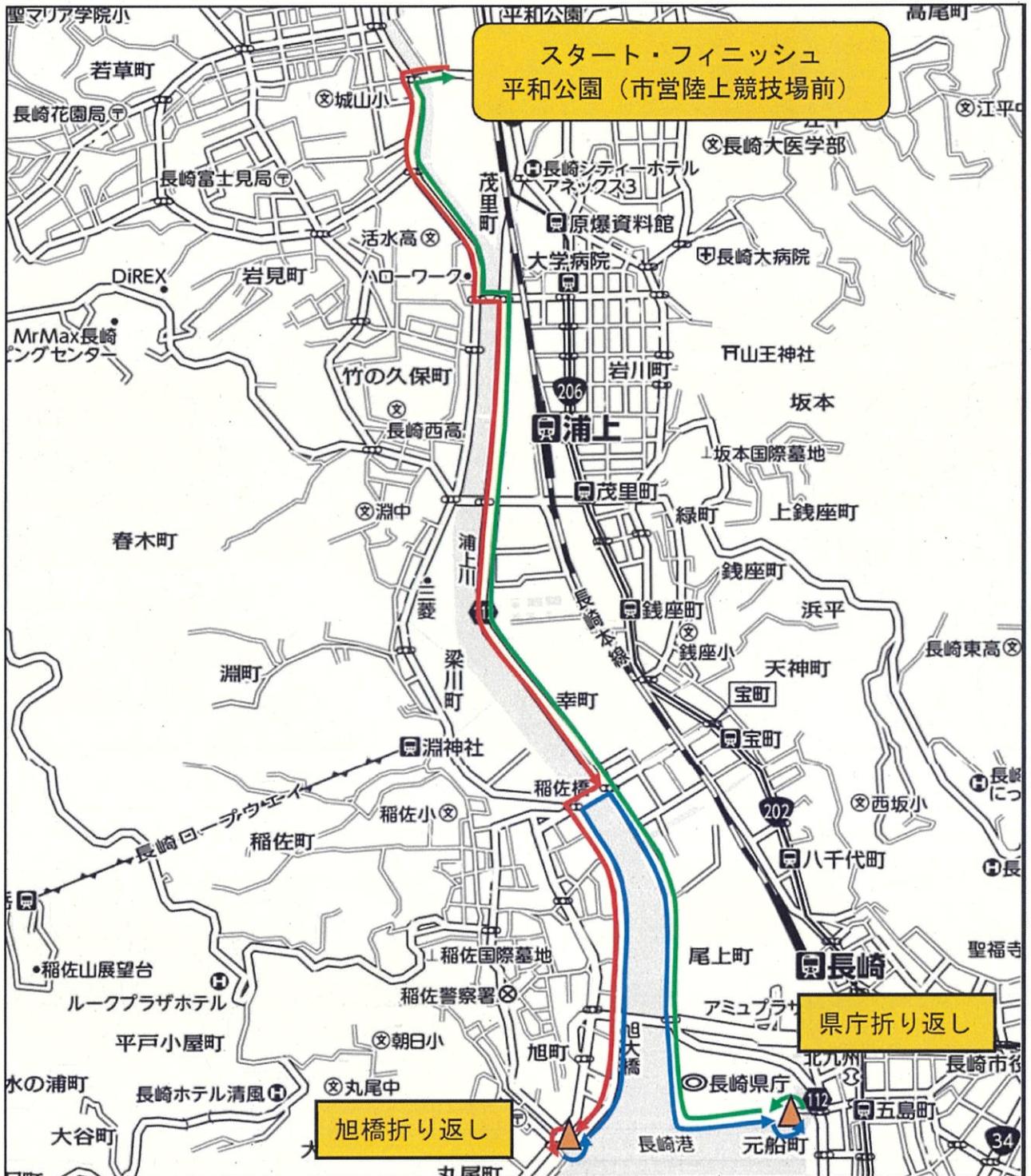
※今後の調整により、一部コースを変更する可能性があります。

【高低図】



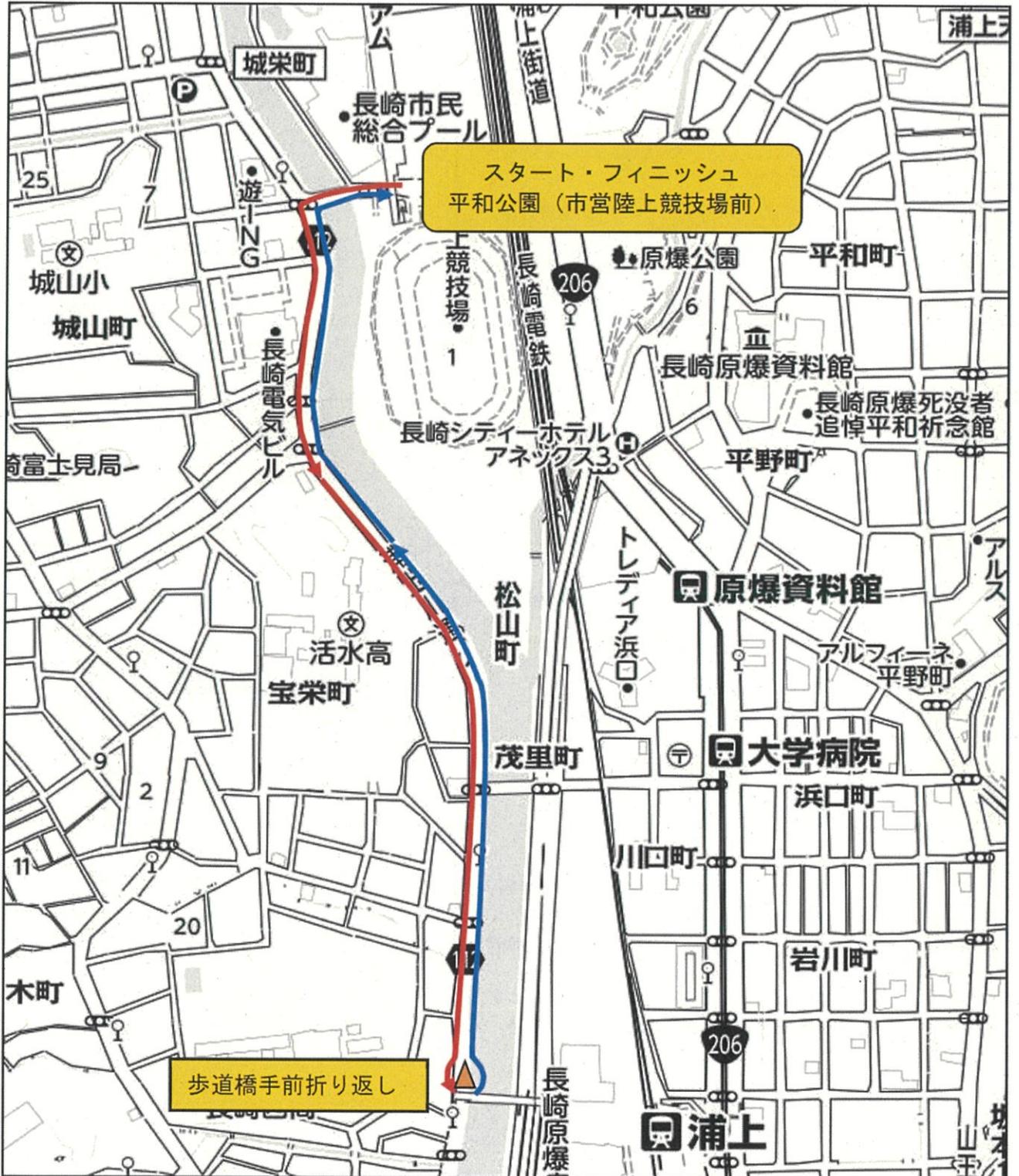
(2) ファンラン

ア コース名：チャレンジピースラン8.9 (8.9Km)

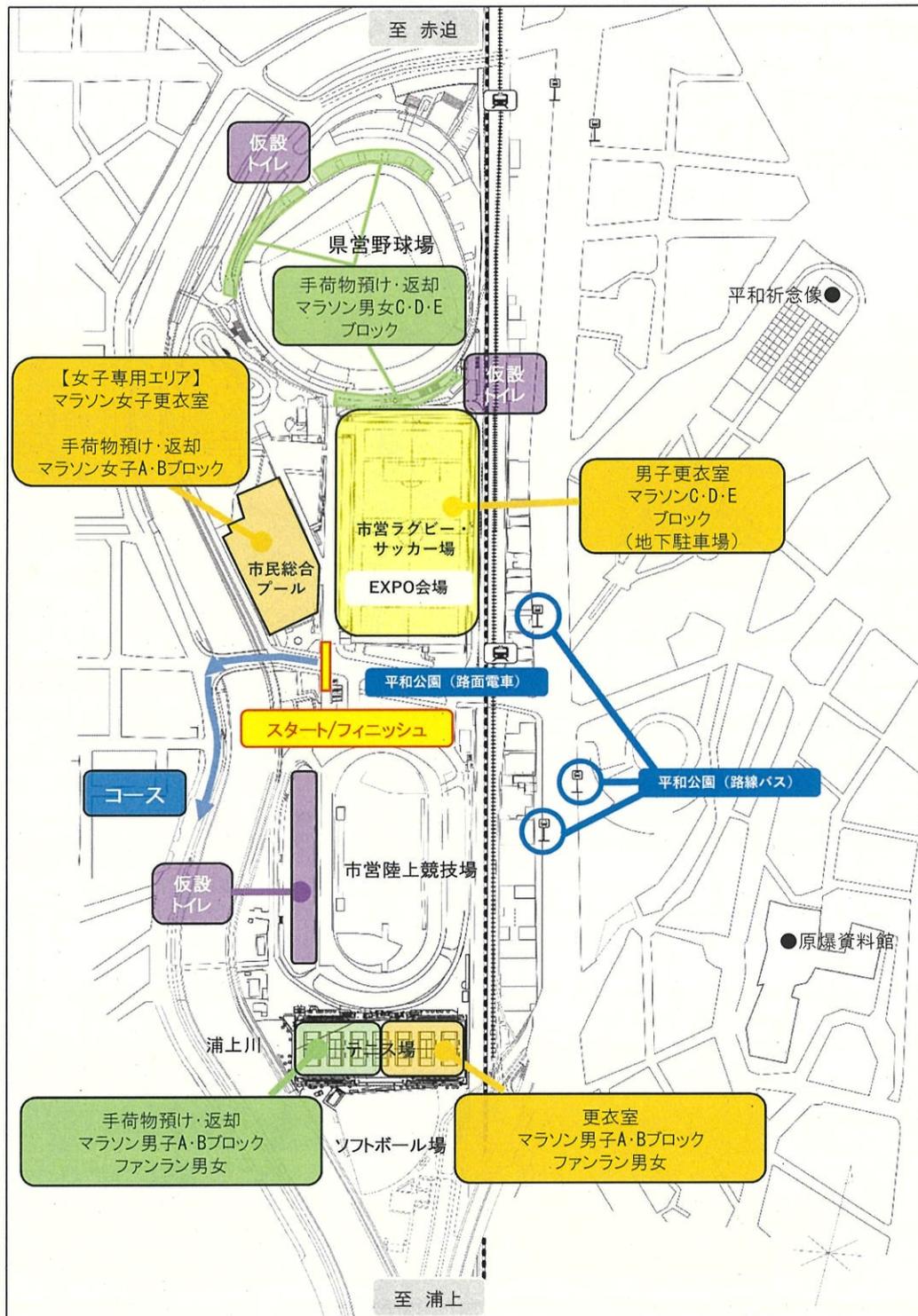


I 大会概要

イ コース名：エンジョイピースラン2020 (2,020m)



3 会場図



4 大会スケジュール

○大会前日 11月28日(土)

長崎平和マラソン前夜祭の開催

目的：大会への気運醸成

内容：大会前日に前夜祭を開催し、参加者ととともに平和について考える機会を創出するとともに、大会への気運醸成を図る。

【ゲストのトークショーなどを実施予定】

出席者：参加ランナー（抽選）、大会関係者

場所：長崎ブリックホールで調整中

○大会当日 11月29日(日)

時間	長崎平和マラソン	関連事業等
7:00	【長崎平和マラソン】 7:00 会場オープン 8:00 スタート整列開始 8:45~8:55 (予定) スタートセレモニー 9:00 フルマラソンスタート 9:30 ファンラン (8.9km) スタート 9:45 ファンラン (2,020m) スタート 15:00 終了 (制限時間)	
8:00		
9:00		【長崎平和マラソン関連事業】 ■時間： 9:00~16:00 ■場所： 市営ラグビー・サッカー場ほか ■内容： ・長崎平和マラソンEXPO ・沿道応援イベント ・平和アピール関連事業 ・サブイベント
10:00		
11:00		
12:00		
13:00		
14:00		
15:00		
16:00		

1 平和の発信

(1) 基本的な考え方

大会のキャッチフレーズである「Peace from Nagasaki」のもと、ランナー、参加者、市民が協力して平和を実感できる大会を目指し、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に向けた平和のメッセージを国内外に発信する。

(2) 実施概要（案）

ア 大会開催1か月前街頭宣伝

場 所：観光通りアーケード

実施内容：大会開催の街頭宣伝を行うとともに、大会告知用の旗などに平和のメッセージを記入してもらうイベントを実施し、大会の成功に向けた気運醸成に繋げる。

時 期：2020年（令和2年）10月下旬



イ スタート時にエコロジー風船（鳩）の放天

場 所：長崎市松山町周辺

実施内容：スタートの号砲に合わせて、平和の象徴であるハト型の風船（生分解素材のもの）を放天し、ランナー及び会場の応援者へ平和のアピールを行う。

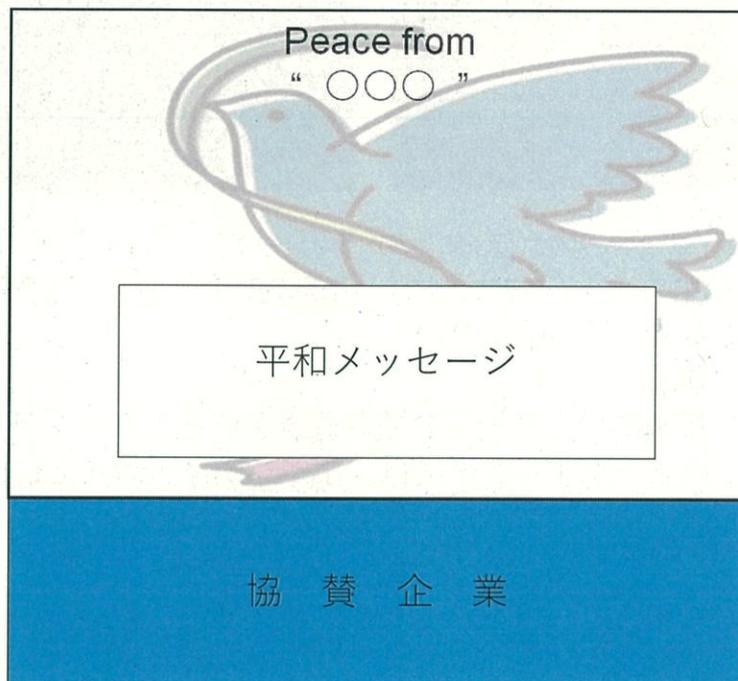


（イメージ）熊本城マラソン



長野オリンピック開会式（1998羽）

- ウ 「Peace from “出身地”」ゼッケンの着用
対 象：陸連登録ランナーを除く一般ランナー、ファンラン参加者
及び長崎平和ウォーク参加者
実施内容：背面に「Peace from “出身地”」のゼッケンを着用してもらい、参加者同士の交流のきっかけを作るとともに、参加者自身にも「自分たちのまちから平和を創る」というメッセージを発信してもらうことで、ランナー自身と、それを見た応援者が平和について考えるきっかけをつくる。



「Peace from “出身地”」ゼッケンイメージ

II 平和の取組

エ 平和マラソン交流ゾーン・その他での取り組み

(ア) フォトスポットの設置

場 所：市営ラグビー・サッカー場（EXPO会場）

実施内容：フォトスポットを設置し、来場者にSNSに投稿してもらうことで、世界に広く平和のメッセージを発信する。



(イ) 長崎平和ウォーク（スタンプラリー）

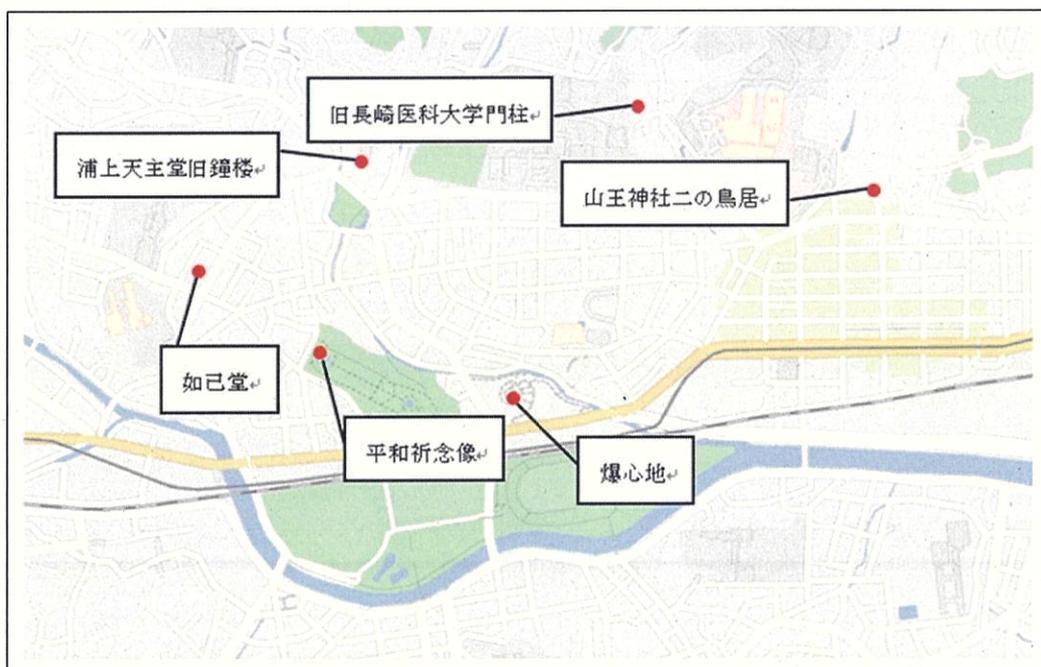
日 程：2020年（令和2年）11月28日（土）、29日（日）

場 所：長崎市松山町周辺

参加費：無料

実施内容：長崎市松山町周辺の被爆遺構を巡るスタンプラリーを実施する。
チェックポイントでは、ボランティアガイドによる説明を行う。
ゴール時に記念品交換。

チェックポイント（案）



(ウ) 平和メッセージボードの設置

日 程：2020年（令和2年）11月29日（日）

場 所：市営ラグビー・サッカー場（EXPO会場）

実施内容：来場者に平和へのメッセージを記入してもらうボードを設置し、自分自身でメッセージを書いたり、他人が書いたメッセージを見たりすることで、平和について考えてもらう。

(エ) ハタ制作スペースの設置

日 程：2020年（令和2年）11月29日（日）

場 所：市営ラグビー・サッカー場（EXPO会場）

実施内容：来場者に平和メッセージを書いたハタを作ってもらい、平和について考えてもらう。

(オ) 子供たちが作り上げる絵画の展示

日 程：2020年（令和2年）11月29日（日）

場 所：市営ラグビー・サッカー場（EXPO会場）

実施内容：子供たちが平和への思いを込めて完成させるアートを展示することで、平和のメッセージを発信する。

(カ) 市民団体によるブース出展

日 程：2020年（令和2年）11月29日（日）

場 所：市営ラグビー・サッカー場（EXPO会場）

実施内容：気軽に参加することができるような新たな平和発信の方法について市民団体に募集しブースを出展してもらうことで平和について考えてもらう。

(キ) 献花台設置

日 程：2020年（令和2年）11月29日（日）

場 所：長崎市松山町周辺

実施内容：スタート前に先着1,000人（予定）に原爆犠牲者への慰霊の献花をしてもらう。

1 広報計画

(1) 基本的な考え方

長崎市で初めてのフルマラソン大会である「長崎平和マラソン」の開催にあたっては、大会の認知度を高める必要があることから、大会名や開催日時をはじめ、大会の目的である平和の発信や、長崎の魅力などを適切なタイミングで効果的な手法を用いて発信し、広く周知・PRに努める。

また、マラソン大会は単に参加するランナーだけではなく、大会に従事するボランティアをはじめとした市民の理解と協力を得ることで開催できるものであり、特にコース沿線にお住いの市民・事業所に対して、交通規制の協力や大会の気運醸成といったきめ細かな周知活動に取り組んでいく。

(2) エリア別の周知・PR内容及び主な活用媒体

	周知・PR内容	活用媒体
市・県内	①大会開催の周知・PR ②大会の気運醸成 ③ランナーの募集 ④ボランティアの募集 ⑤交通規制の周知・協力 ⑥平和・長崎の魅力発信	・市広報媒体（広報ながさき等）などの活用 ・テレビ・ラジオ等広報媒体の活用 ・交通規制チラシ・ポスター掲出 ・イベント開催時の大会プロモーション ・平和関連事業の場でのPR
国内	①大会開催の周知・PR ②大会の気運醸成 ③ランナーの募集 ⑥平和・長崎の魅力発信	・街頭宣伝の実施 ・ランニング専門誌への募集広告 ・大会周知チラシ・ポスター掲出 ・募集パンフレット・ポスター掲出
国外	①大会開催の周知・PR ③ランナーの募集 ⑥平和・長崎の魅力発信	・インターネット等の活用 ・市姉妹都市等への働きかけ

(3) 年度別取組計画

ア 令和元年度【実施期間：2019年（令和元年）9月～2020年（令和2年）3月】

各種媒体の活用と市内外のイベント開催時でのプロモーションなどを通じ、大会の開催周知を図り、気運の醸成につなげるとともに、大会への参加者（ランナー、ボランティア）募集を進める。

(ア) 大会プレ・イベントによる大会プロモーション

目的：大会の開催周知・気運醸成

内容：約1年前となる11月に大会周知のための広告塔の点灯式を実施し、報道各社の協力を得て大会開催の周知を図り気運醸成に繋げる。

対象：長崎市（県）民

時期：2019年（令和元年）11月21日（木）

場所：市役所西側広場

(イ) 2019長崎ベイサイドマラソン&ウォークでの大会プロモーション

目的：大会の開催周知・大会への参加促進

内容：2019長崎ベイサイドマラソン&ウォークのメイン会場にブースを出展し、動画によるコース紹介や周知チラシ等の配布を行い、大会の開催周知を図るとともにランナーの大会参加への動機付けに繋げる。

対象：ベイサイドマラソン参加ランナー及びその家族ほか

時期：2019年（令和元年）11月16日（土）・17日（日）

場所：長崎水辺の森公園

(ウ) テレビ等の広告媒体を活用した大会周知及び参加ランナー募集広報

目的：参加ランナー募集・大会の開催周知

内容：テレビ等の広告媒体を活用し、大会の周知を図るとともに、参加ランナーの募集広報を行う。

対象：長崎市（県）内在住のランナー及び市（県）民

時期：2020年（令和2年）1月～2020年（令和2年）3月

(エ) インターネット等を活用した大会広報

目的：大会の開催周知・大会への参加促進・参加ランナー募集等

内容：世界的なコンピュータネットワークであるインターネットやフェイスブックなどのソーシャルネットワーキングサービスを活用し、国内外に広く大会情報を発信し、大会への関心を高め気運醸成を図るとともに大会への参加を訴求する。また、長崎市の観光情報や平和情報の発信にも取り組む。

対象：国内外の市民

時期：2019年（令和元年）9月～2020年（令和2年）3月

事例：大会公式HP、公式Facebook、マラソン専門HP、旅行代理店HP

(オ) 大会開催周知チラシ・ポスター掲出等による大会広報

目的：大会の開催周知・気運醸成

内容：大会開催を周知するためのチラシやポスターを制作し、市役所や長崎県、県内外市町の関係先などにチラシやポスターを設置・掲出するとともに、市内自治会住民への回覧などにより大会開催の周知を図り気運醸成に繋げる。

対象：長崎市（県）民、九州内の主要都市の市（県）民ほか

時期：2019年（令和元年）11月～2020年（令和2年）3月

(カ) 参加者募集パンフレット設置等による参加者募集広報

目的：参加ランナー募集

内容：参加ランナー募集を周知するためのパンフレットを制作し、市役所や長崎県、県内外市町の関係先、全国のスポーツ店などに募集パンフレットを設置し大会への参加を訴求する。

対象：国内のランナー

時期：2020年（令和2年）2月～2020年（令和2年）3月

(キ) ランニング専門誌による参加者募集広報

目的：参加ランナー募集

内容：国内のランナーの多くが定期購読しているランニング専門誌に参加ランナー募集の広告を掲載し大会への参加を訴求する。

対象：国内のランナー

時期：2020年（令和2年）2月

(ク) 2020北九州マラソンでの大会プロモーション

目的：大会の開催周知・大会への参加促進

内容：九州地区内の多くのランナーが参加する2020北九州マラソンの受付会場にブースを出展し、動画によるコース紹介や開催チラシ等の配布などを行い、大会の開催周知を図るとともにランナーの大会参加への動機付けに繋げる。

対象：北九州マラソン参加ランナー

時期：2020年（令和2年）2月15日（土）、16日（日）

場所：西日本総合展示場新館1階

(ケ) 長崎市及び関係自治体の広報媒体による大会広報

目的：大会の開催周知、ランナー募集等

内容：長崎市や協力いただける関係自治体の広報媒体を活用し、大会の開催周知やランナー、ボランティアの募集といった情報を発信し、大会開催の周知を図るとともに大会への参加を訴求する。

対象：長崎市（県）内在住のランナー及び市（県）民

時期：2019年（令和元年）10月～2020年（令和2年）3月

イ 令和2年度【実施期間：2020年（令和2年）4月～2021年（令和3年）1月】

令和元年度に引き続き各種媒体を活用して、大会の開催周知を図り、気運の醸成につなげるとともに、参加ランナーの募集、大会運営に必要となるボランティアの募集、大会当日の交通規制情報の発信など、大会開催当日に向けたタイムリーな情報発信に努める。

(ア) テレビ等の広告媒体を活用した大会広報

目的：大会の開催周知・参加ランナー募集・ボランティア募集・交通規制情報

内容：テレビ等の広告媒体を活用し、大会の周知を図るとともに、参加ランナーの募集、ボランティア募集、交通規制情報の広報を行う。

対象：長崎市（県）内在住のランナー及び市（県）民

時期：2020年（令和2年）4月～2020年11月（令和2年）までの適時

(イ) インターネット等を活用した大会広報

目的：大会の開催周知・大会への参加促進・参加ランナー募集等

内容：世界的なコンピュータネットワークであるインターネットやフェイスブックなどのソーシャルネットワーキングサービスを活用し、国内外に広く大会情報を発信し、大会への関心を高め気運醸成を図るとともに大会への参加を訴求する。また、長崎市の観光情報や平和情報の発信にも取り組む。

対象：国内外の市民

時期：2020年（令和2年）4月～2021年（令和3年）1月

事例：大会公式HP、公式Facebook、旅行代理店HP

(ウ) 大会開催100日前記念イベントによる大会プロモーション

目的：大会の開催周知・気運醸成

内容：現役マラソンランナーまたは元マラソンランナーのトークショーや記念グッズの販売などを実施し、報道各社の協力を得て大会開催の周知を図り気運醸成に繋げる。

対象：長崎市（県）民

時期：2020年（令和2年）8月21日（金）

場所：調整中

(エ) 交通規制情報のチラシ・ポスター掲出等による大会広報

目的：交通渋滞の軽減、発生交通の抑止

内容：交通規制情報を周知するためのチラシやポスターを制作し、市役所や長崎県、県内外市町の関係先などにチラシやポスターを設置・掲出するとともに、市内自治会住民への回覧などにより大会当日の交通渋滞の軽減及び発生交通の抑止に繋げる。

対象：長崎市（県）民

時期：2020年（令和2年）10月～2020年（令和2年）11月29日

(オ) 交通規制情報の事前告知

目的：交通渋滞の軽減、発生交通の抑止

内容：開催当日に交通規制が実施されることを市民等に事前に周知するために、交通規制告知や迂回路誘導のための立て看板を製作し、それをコース沿線の国・県・市道に設置することにより大会当日の交通渋滞の軽減及び発生交通の抑止に繋げる。

対象：長崎市（県）民

時期：2020年（令和2年）10月～2020年（令和2年）11月29日

(カ) 道路情報板による交通規制情報の事前告知

目的：交通渋滞の軽減、発生交通の抑止

内容：道路管理者の協力を得て、国道・県道等に設置されている道路情報板（電光掲示）を活用し、開催当日の交通規制情報を市民等に事前に周知し大会当日の交通渋滞の軽減及び発生交通の抑止に繋げる。

対象：長崎市（県）民

時期：2020年（令和2年）10月～2020年（令和2年）11月29日

(キ) 大会開催後の結果報告

目的：大会参加者や沿線市民及び事業所向けの御礼

内容：長崎市民をはじめ各関係者の協力により大会が成功裏に開催されたことを、活用可能媒体を通じて御礼することで、平和や長崎の魅力発信といった大会開催によって得られた成果を共有する。

対象：長崎市（県）民及び参加ランナー

時期：2020年（令和2年）11月30日以降

(ク) 大会開催1か月前街頭宣伝

目的：大会の開催周知・気運醸成

内容：大会開催の街頭宣伝を行うとともに、大会告知用の旗などに平和のメッセージを記入してもらおうイベントを実施し、大会の成功に向けた気運醸成に繋げる。

対象：長崎市（県）民

時期：令和2年10月下旬

場所：観光通りアーケード（予定）

※上記以外にも、国外向けとして長崎市の姉妹都市、市民友好都市等への働きかけや、大会ノベルティグッズの製作・配布、民間所有の広報媒体を活用した大会情報の発信を適時実施する。

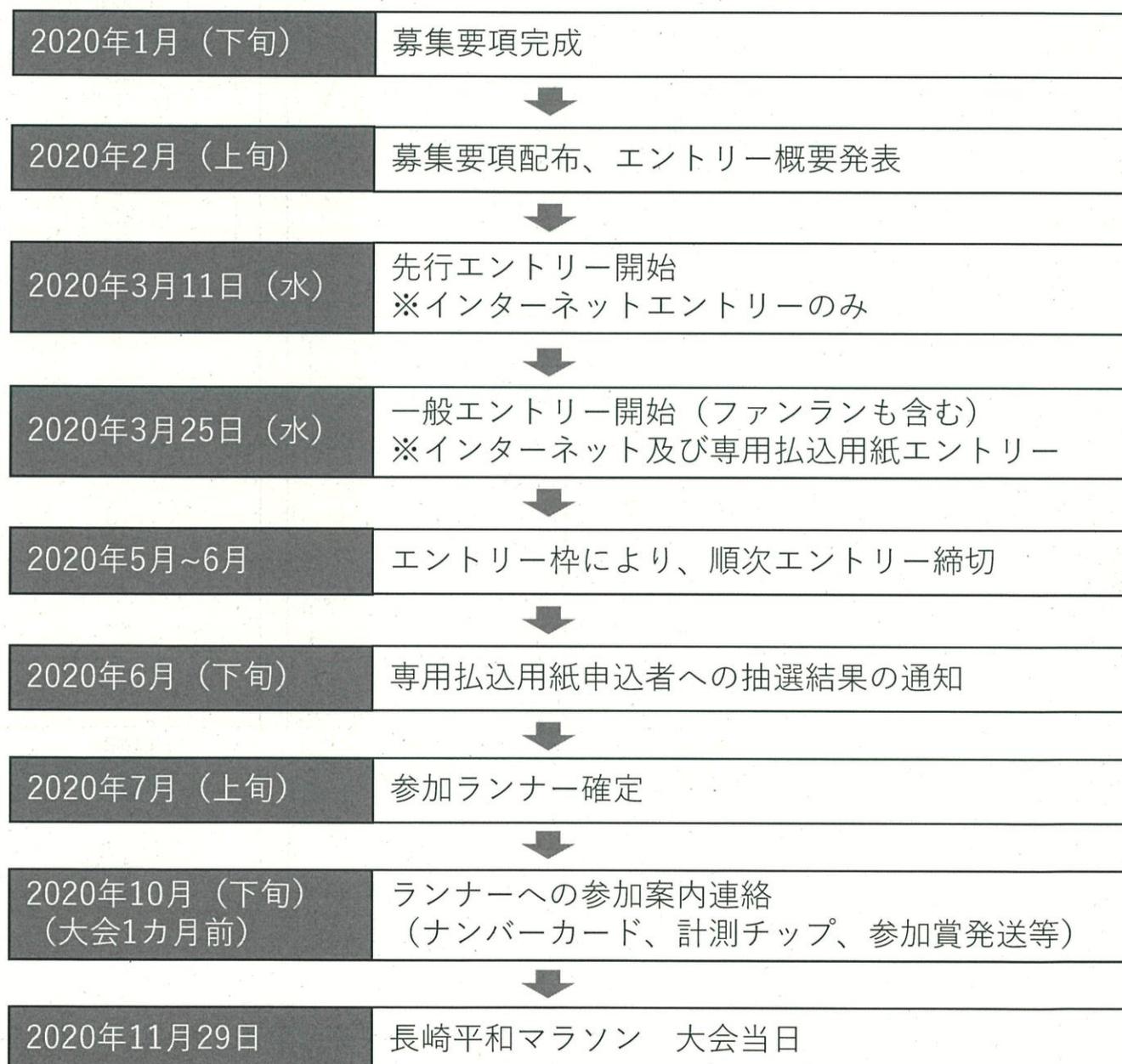
1 募集計画

(1) 基本的な考え方

県内からの参加者を一定数確保し、長崎県全体で大会への盛り上がりを作り上げるとともに、全国各地からも多くの参加者を募集する。

また、国外からも本市の姉妹都市や旅行代理店などを通じて多くの人に参加してもらい、平和の発信や長崎の魅力発信につなげる。

(2) 募集計画

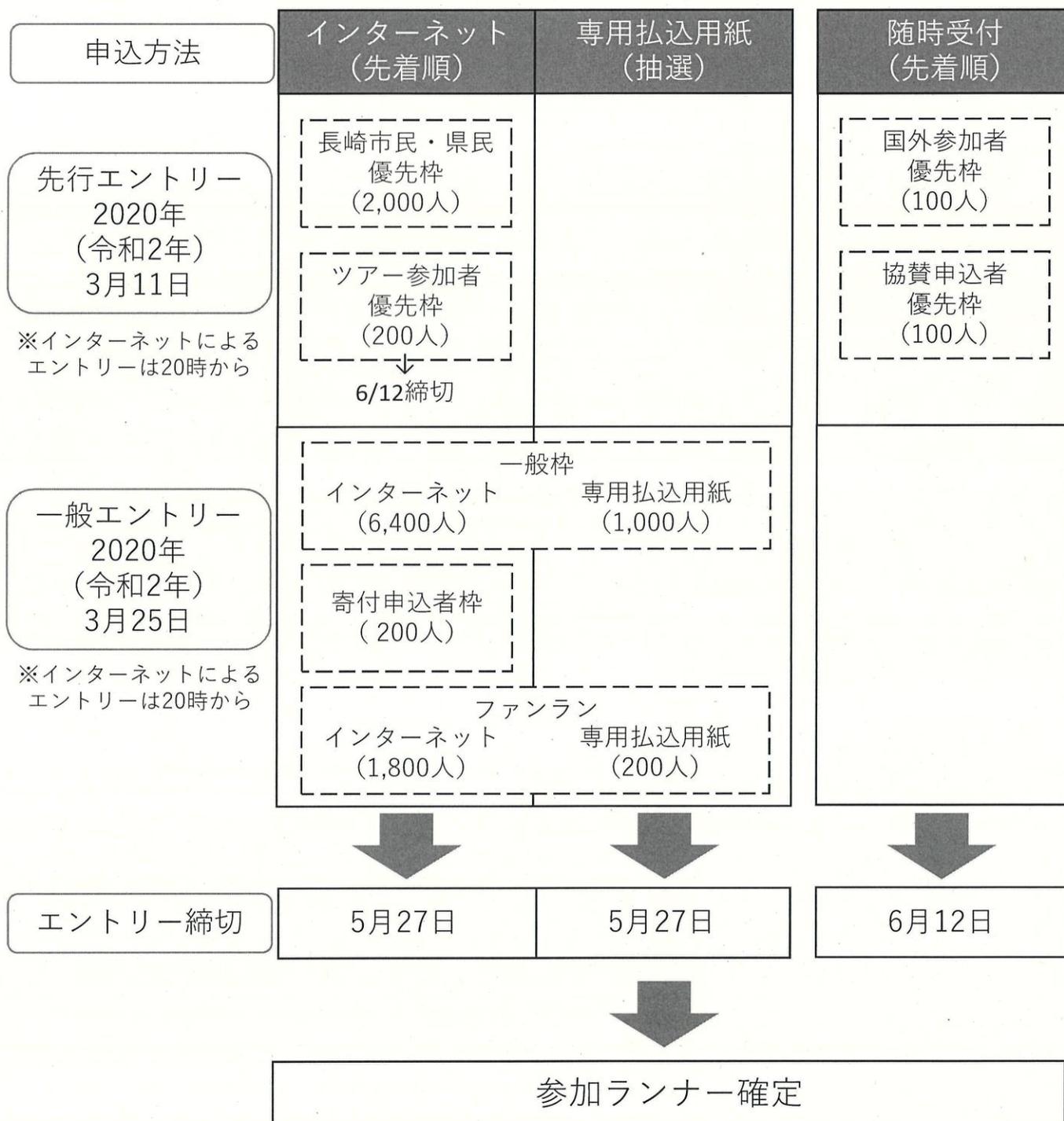


IV 募集計画

(3) エントリー計画

インターネットによるエントリーを基本とし、先着順により決定する。

インターネットが使用できない参加者のために、一部、専用払込用紙によるエントリー受付を行う。専用払込用紙エントリーについては、抽選により決定する。



1 スタート・フィニッシュ地点

(1) スタート・フィニッシュ地点（長崎市市営陸上競技場前）の選定理由

ア 平和の発信

平和公園内をスタート・フィニッシュ地点とすることで、ランナーや観客等に平和について感じてもらうことができる。

イ 交通規制

スタート直前までの規制区間を市道松山町線に限定することで、主要国道206号線への影響や公共交通機関による選手輸送の軽減を図ることができる。

ウ 警備・テロ対策

ランナーの待機エリアが長崎市営陸上競技場とラグビー・サッカー場、長崎県営野球場に限定することで警備範囲が定まり、その対応策を容易に行うことができる。

エ 安全対策

1万人のランナーがスタートできる道路幅と安全対策を図ることができる。

オ ランナー導線

スタートの整列、フィニッシュ後のランナー導線をスムーズに行うことができる。

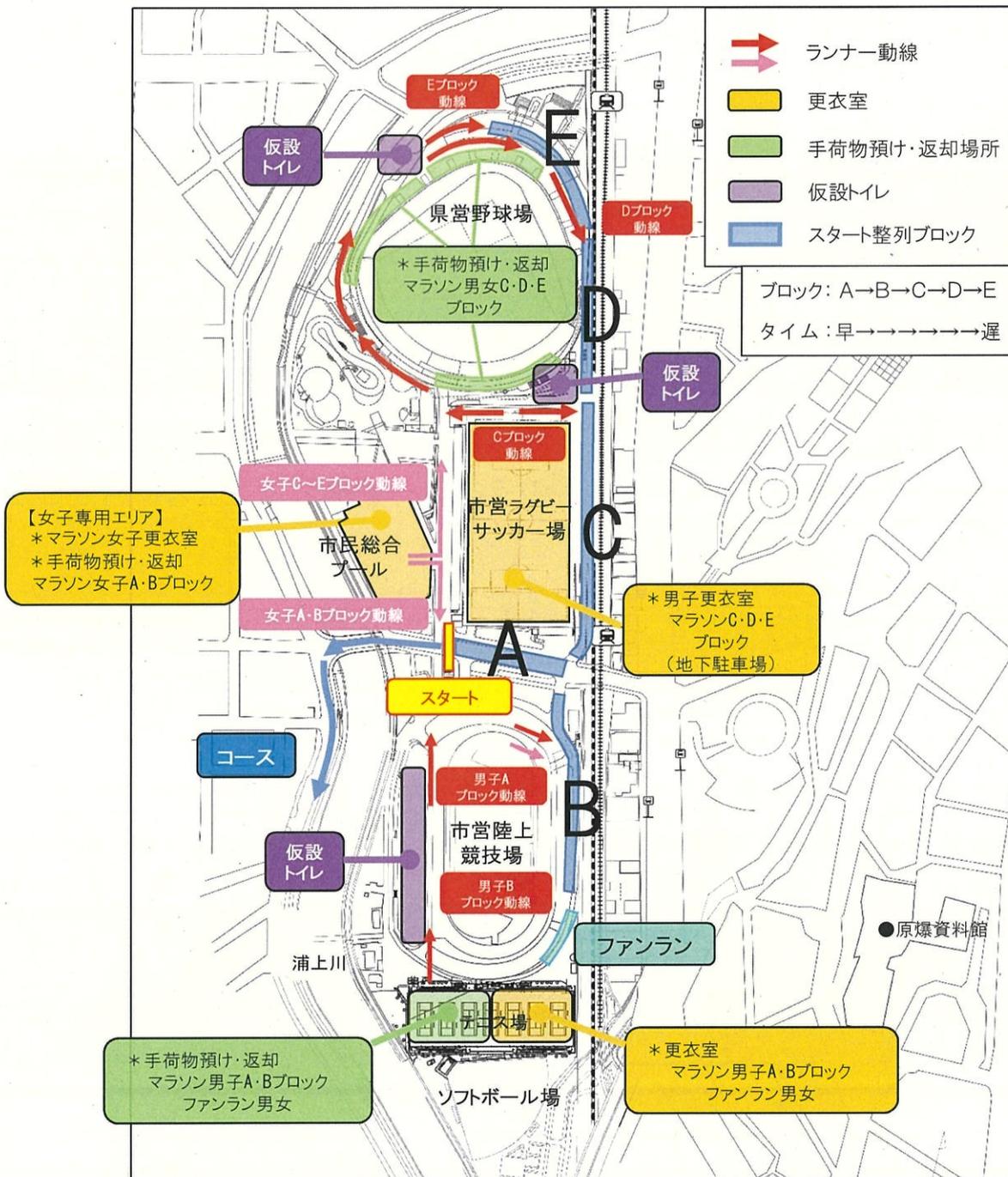


2 スタート計画

(1) 基本的な考え方

平和公園内にある市営陸上競技場やラグビー・サッカー場、市民総合プールなどの施設を有効に活用し、ランナー動線に配慮しながら更衣室や手荷物預かり、仮設トイレなど必要な施設配置を行う。

(2) スタート全体図



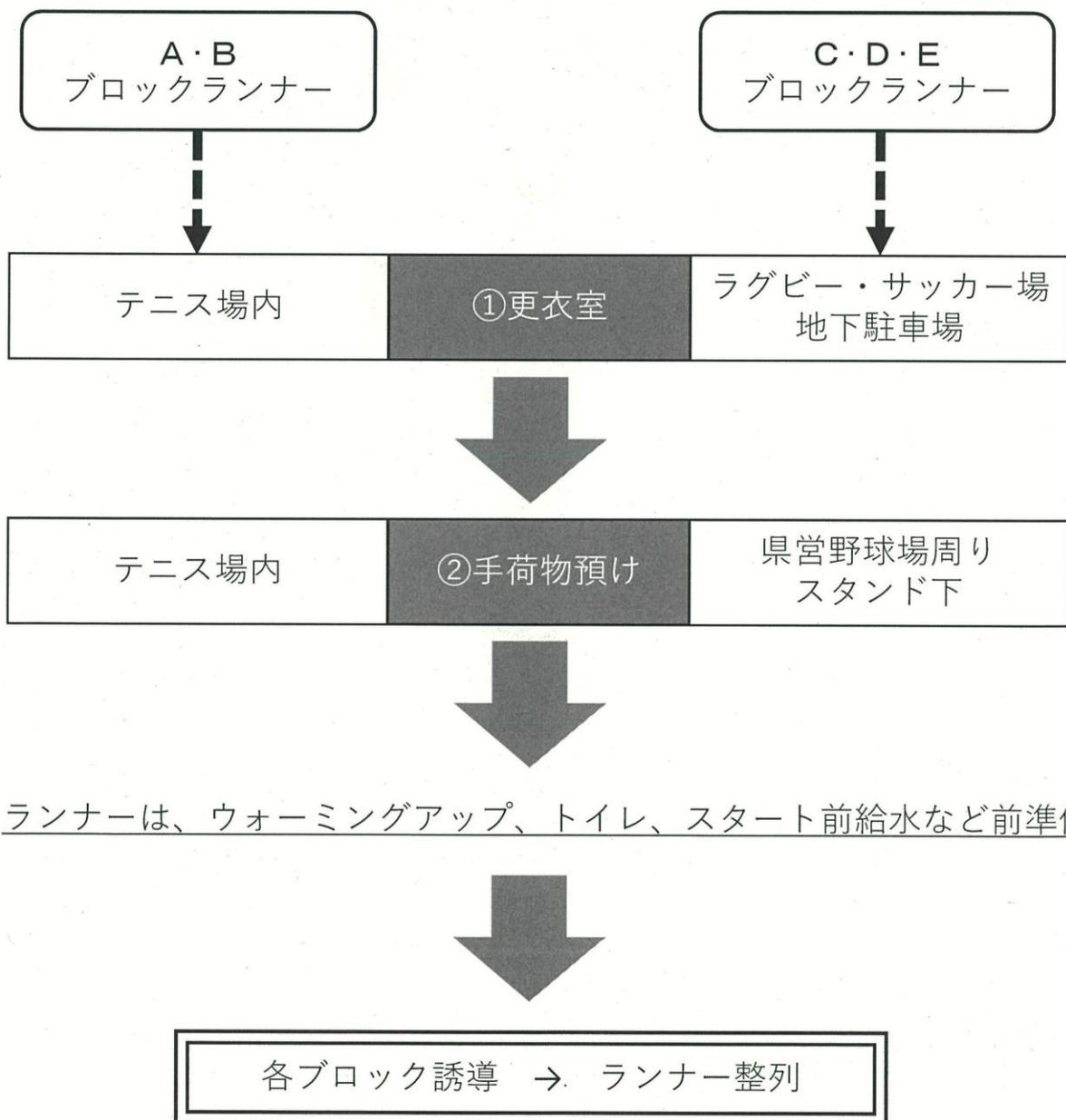
(3) ランナー動線 (スタートまでの流れ)

申告タイムが早いランナーから順に、A～Eまでのブロック別に振り分ける。

ブロック： A → B → C → D → E

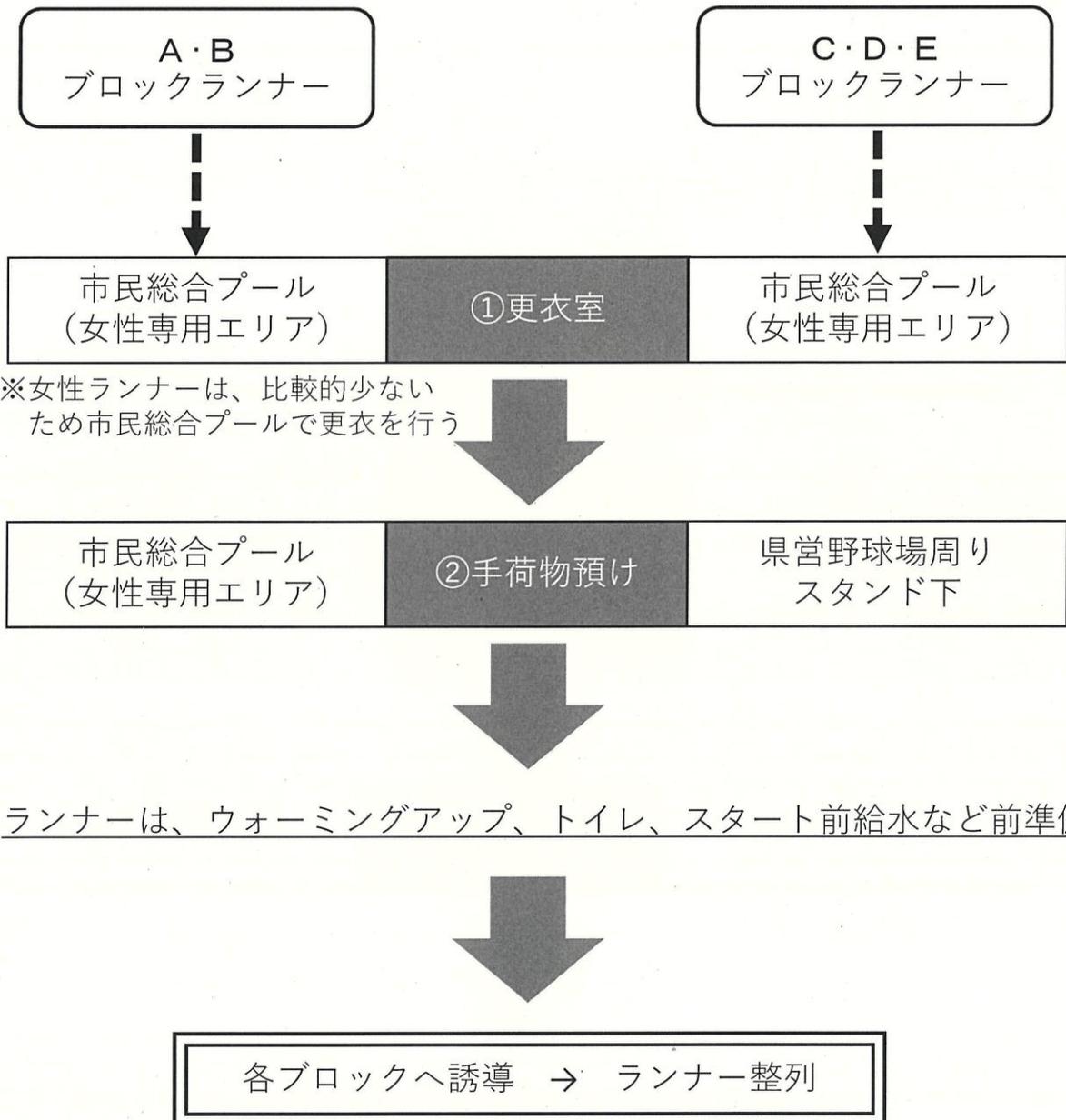
タイム： 早 → → → → → → → 遅

ア 男性ランナーの場合



ランナーは、ウォーミングアップ、トイレ、スタート前給水など前準備

イ 女性ランナーの場合



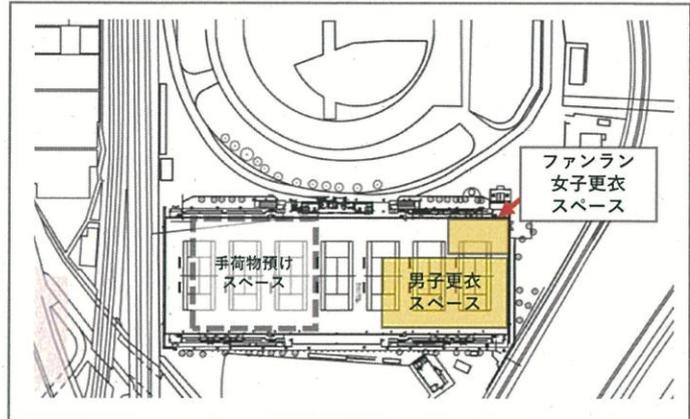
ウ ファンラン参加ランナーの場合

チャレンジピースラン8.9及びエンジョイピースラン2020のファンランに参加する男性・女性ランナーのために、更衣と手荷物預けのスペースをテニス場内に準備する。

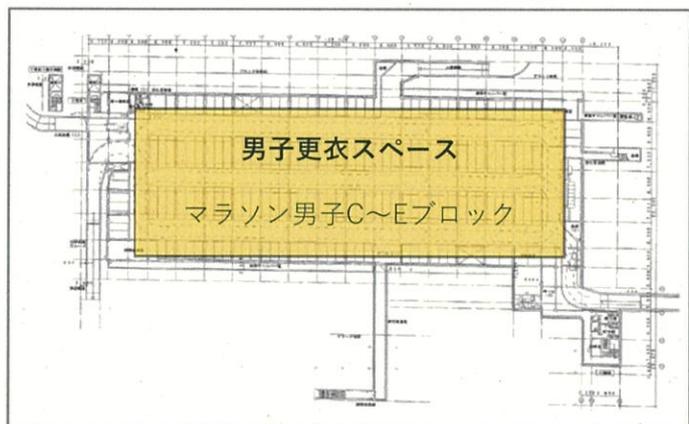
(4) 更衣室

ア テニスコート・・・【マラソン男子A・Bブロック】 【ファンラン男女】

コート内に更衣用
テント設営

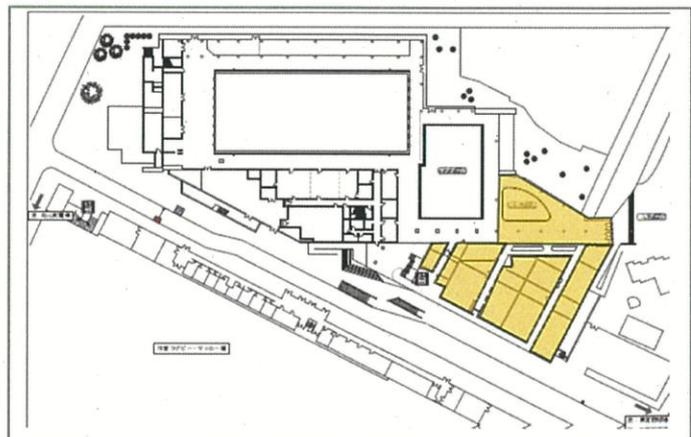


イ ラグビー・サッカー場地下駐車場・・・【マラソン男子C～Eブロック】



ウ 市民総合プール・・・【マラソン女子 (A～Eブロック全員)】

男子更衣室、女子更衣室
サブプールのプールサイド



(5) 手荷物預け

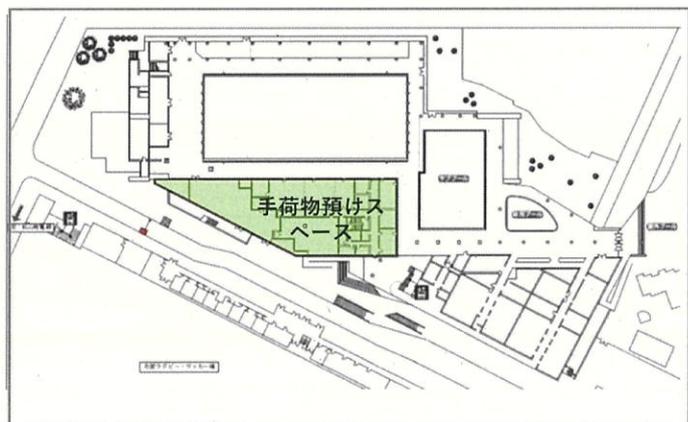
ア テニスコート・・・【マラソン男子A・Bブロック】 【ファンラン男女】



イ 県営野球場周リスタンド下・・・【マラソン男女C～Eブロック】
誘導路を利用し配置



ウ 市民総合プール2階観客席・・・【マラソン女子A・Bブロック】



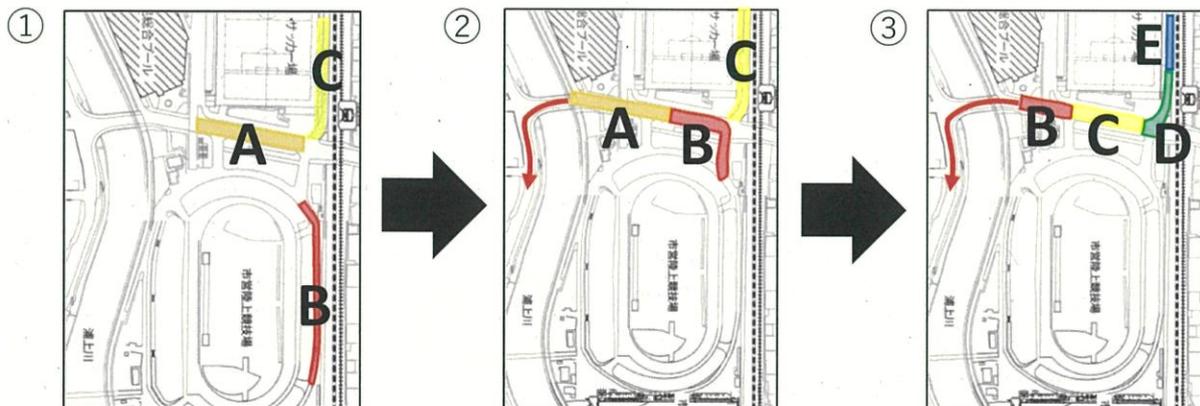
(6) スタート整列



ブロックごとの収容人数 (想定)

ブロック	想定人数	広さ (幅×長さ)
Aブロック	2,000人	7m×70m
Bブロック	2,000人	3m×160m
Cブロック	3,000人	5m×150m
Dブロック	1,500人	5m×75m
Eブロック	1,500人	7m×50m

スタートブロックの流れ

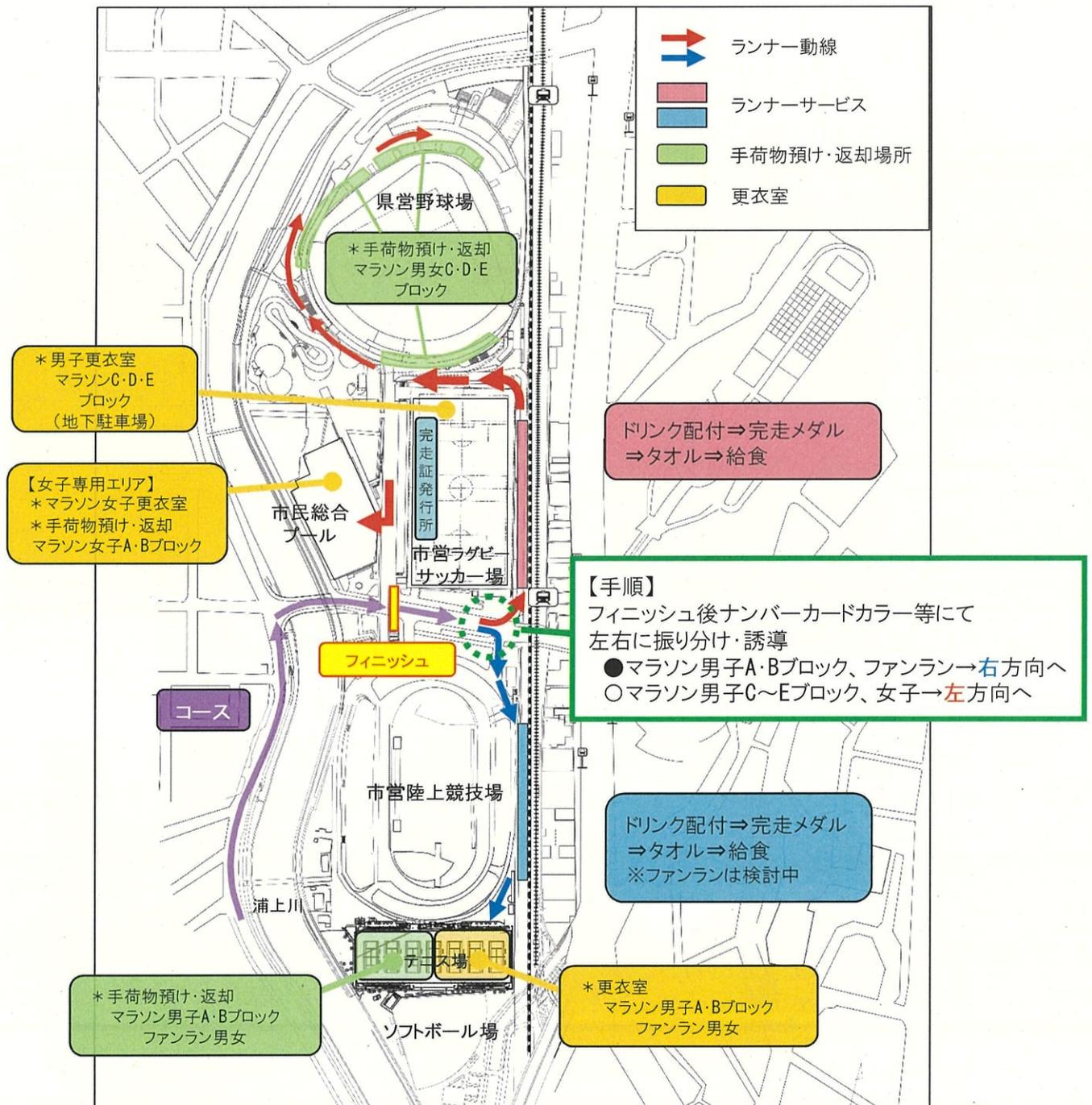


3 フィニッシュ計画

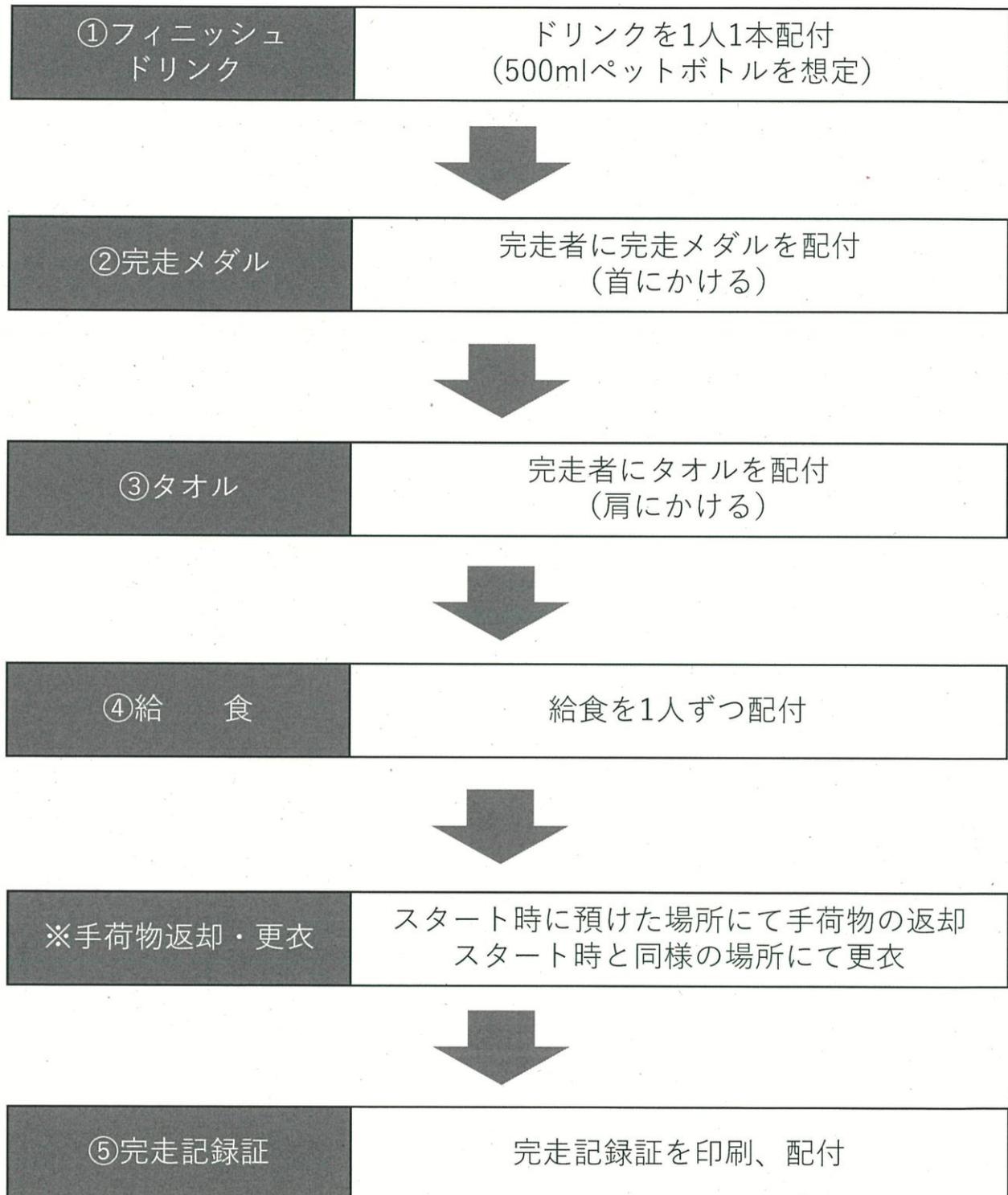
(1) 基本的な考え方

フィニッシュ後は、スタート時とは、逆の動線でランナーを誘導し、併せてドリンクや完走メダル、タオル等の配付といったランナーサービスを実施する。

(2) フィニッシュ全体図



(3) ランナーサービス (フィニッシュ後の基本的な流れ)



※ファンラン参加者へのサービスについては、検討中

4 記録計測計画

(1) 基本的な考え方

公認コースを使った公認大会として開催する計画であり、加えて折返しも7箇所と多いことから、ランナーの通過確認や現在位置予測など適切な大会運営とするために記録計測地点を設定する。

(2) 記録計測地点

地点	場 所	先頭通過 予想時刻	最後尾通過 予想時刻
STRAT	平和公園市営陸上競技場前	9:00	9:15
5km	松が枝国際ターミナル前	9:15	9:55
10km	小ヶ倉三菱自動車前	9:30	10:36
15km	女神大橋道路	9:45	11:17
16.2km	新戸町折返し	9:48	11:27
20km	木鉢町2丁目	10:00	11:58
中間地点	女神大橋道路下り	10:03	12:07
23.6km	神ノ島折返し	10:10	12:27
25km	神ノ島池之神社下	10:15	12:39
27.5km	新西工場折返し	10:22	12:59
30km	神ノ島修道院前	10:30	13:20
35km	三菱重工業(株)長崎造船所前	10:45	14:00
40km	稲佐橋東交差点前	11:00	14:41
FINISH	平和公園市営陸上競技場前	11:06	15:00

※記録計測地点については、現在調整中であるため、変更する場合がある。

- ・先頭は3分/kmペース、最後尾は8分10秒/kmペースでスタートライン通過を15分後として通過時刻を算出。
- ・記録計測はランナーが装着する専用のチップを、各地点の計測マット上を通過させることで記録が計測される。
- ・各地点での選手の通過状況については、通過人数やボリュームゾーンを大会本部で確認できるようにITを活用した管理を行う。
- ・ファンランについても、記録計測を実施する。

(3) 記録計測地点設置検討箇所図



5 関門・収容計画

(1) 基本的な考え方

交通への影響の最小化を目指して、主要交差点や幹線道路の速やかな交通規制の解除を考慮し関門を設定する。

(2) 収容地点と関門閉鎖時刻

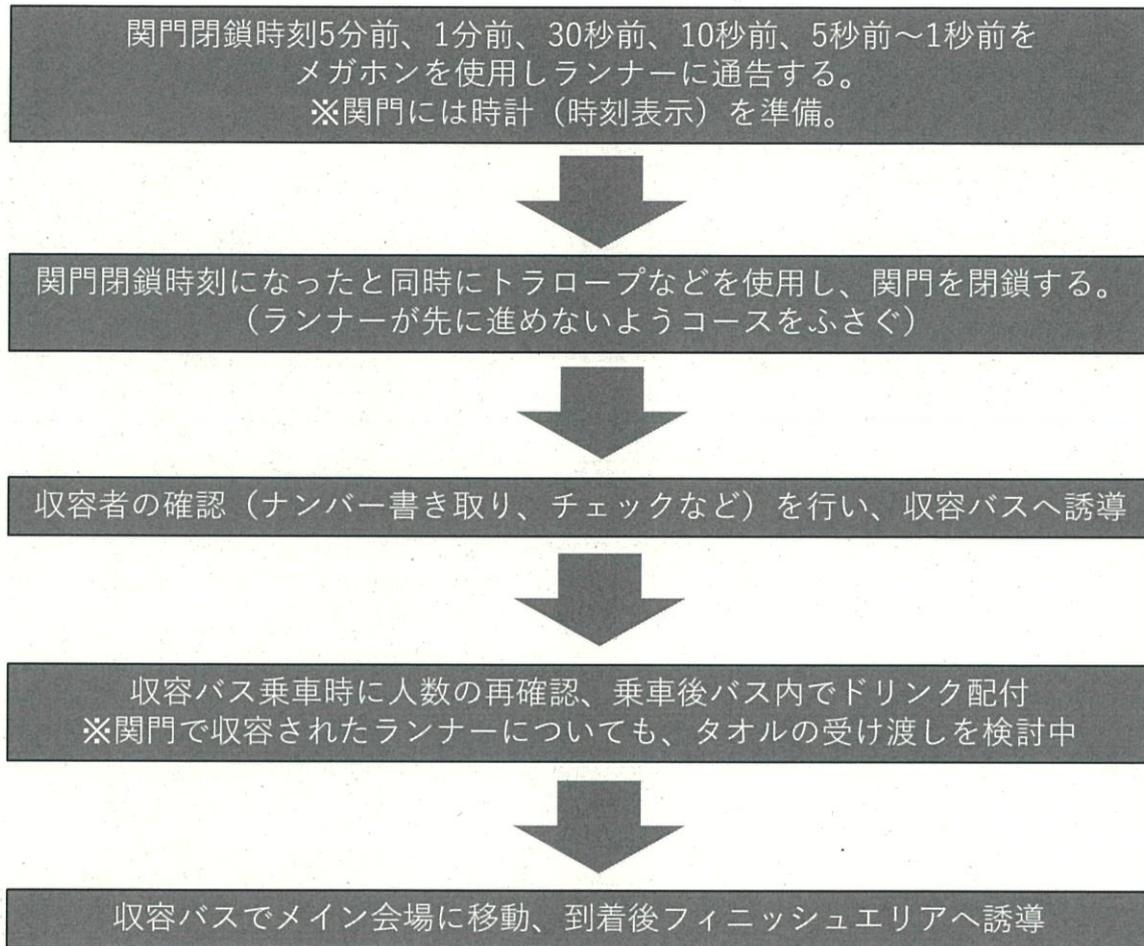
関門	距離 (km)	区間距離 (km)	場所	閉鎖 時刻	時間 (分)
第1関門	3.1	3.1	県庁裏	9:40	40
第2関門	9.8	6.7	小ヶ倉折返し	10:35	95
第3関門	16.2	6.4	新戸町折返し	11:27	147
第4関門	18.5	2.3	女神道路料金所	11:46	166
第5関門	23.6	5.1	神ノ島小榊グラウンド駐車場	12:27	207
第6関門	27.5	3.9	新西工場折返し	12:59	239
第7関門	32.2	4.7	ジョイフルサン木鉢店前	13:38	278
第8関門	34.8	2.6	三菱重工業(株)長崎造船所前	13:59	299
第9関門	37.8	3.0	西肥自動車(株)長崎営業所前空地	14:23	323
第10関門	40.0	2.2	稲佐橋東交差点前	14:41	341
フィニッシュ	42.195	2.195	平和公園市営陸上競技場前	15:00	360

※収容地点及び関門閉鎖時刻については、現在調整中であるため、変更する場合がある。

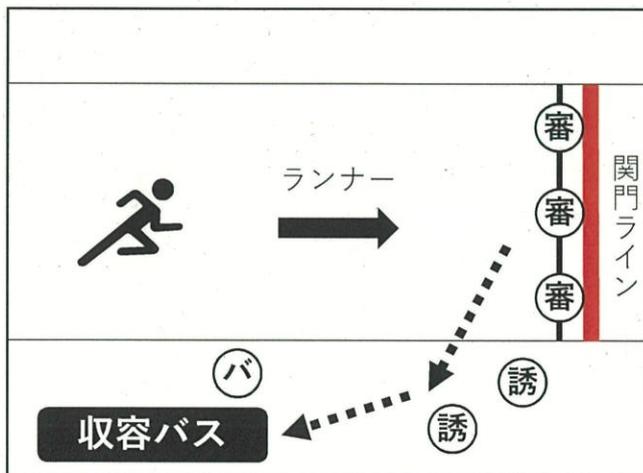
〈閉鎖時刻について〉

- ・ 最後尾スタートまでに約15分かかると想定。
- ・ 閉鎖時刻までに関門を通過できなかったランナーは、その場で歩道に上げる。
- ・ 原則、関門にはバスを待機させ、関門通過できなかったランナーを収容する。
- ・ ファンランについては、関門の設定は行わない。

(3) 収容方法



収容関門イメージ



- ③ 審判員
- ④ 誘導係、リタイア者チェック係
- ⑤ 収容バス乗車チェック係

(4) 関門設置検討箇所図



6 給水・給食計画

(1) 基本的な考え方

スタートから5 km以降、2.5 km間隔を基準に設置する。

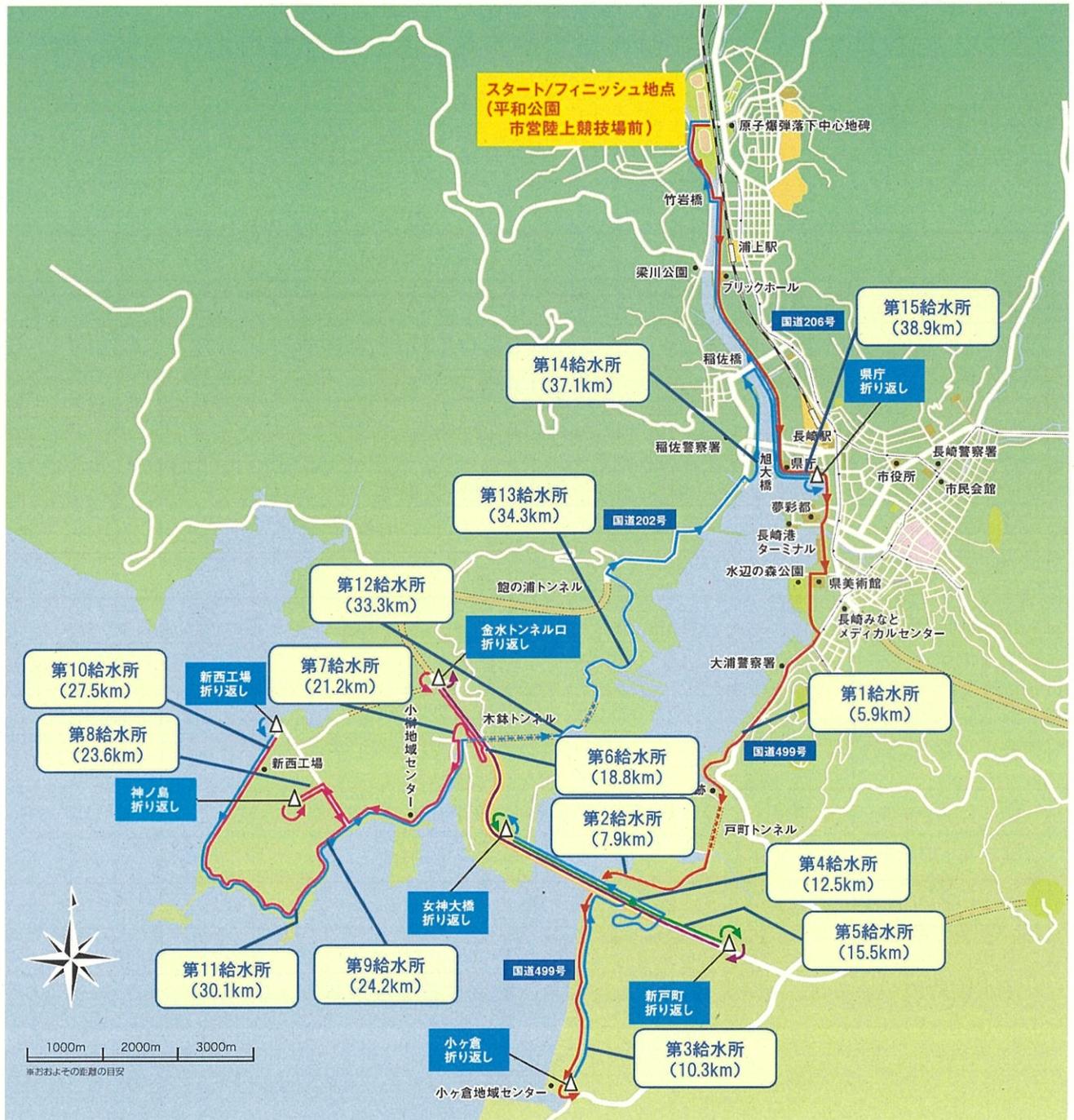
なお、給食には地元ならではの食材や長崎らしい食品等の提供を検討中。

(2) 給水所検討箇所一覧

名称	距離 (k m)	区間距離 (k m)	場 所	水	スポーツ ドリンク	給食
第1給水所	5.9	5.9	古河町交差点三叉路先	○	○	—
第2給水所	7.9	2.0	女神バス停	○	—	—
第3給水所	10.3	2.4	Super D'STATION女神店前	○	○	—
第4給水所	12.5	2.2	女神大橋道路下りｽｰﾌﾟ	○	—	—
第5給水所	15.5	3.0	女神大橋道路上りｽｰﾌﾟ	○	○	—
第6給水所	18.8	3.3	女神大橋道路料金所	○	—	○
第7給水所	21.2	2.4	木鉢地区ふれあいセンター前	○	○	—
第8給水所	23.6	2.4	神ノ島小榊グラウンド駐車場	○	—	○
第9給水所	24.2	0.6	ANAコールセンター横	○	○	—
第10給水所	27.5	3.3	新西工場折返し	○	—	○
第11給水所	30.1	2.6	神ノ島みなと漁協前	○	○	—
第12給水所	33.3	3.2	NTTワールドエンジニアリング グマリン(株)前	○	—	○
第13給水所	34.3	1.0	八軒家バス停三菱重工駐車場	○	○	—
第14給水所	37.1	2.8	タワーシティ長崎前	○	—	○
第15給水所	38.9	1.8	県庁裏	○	○	—
合 計				15	8	5

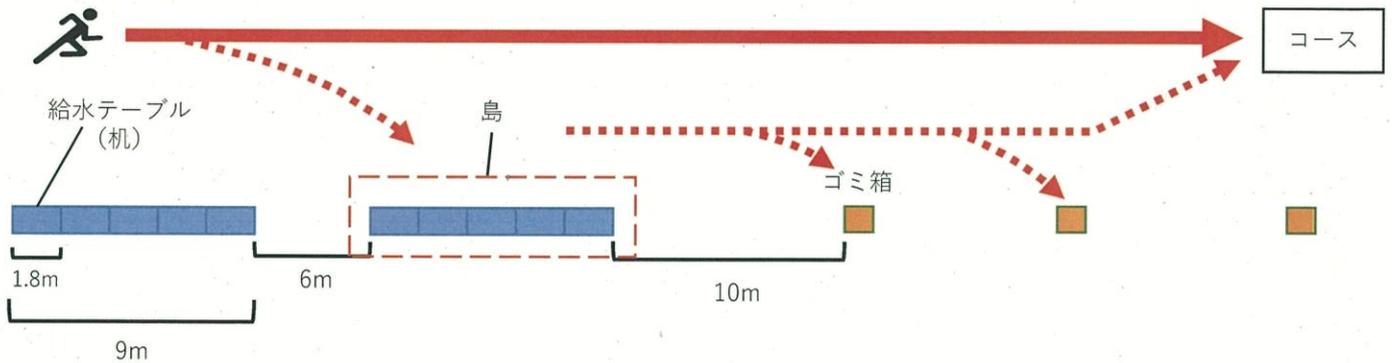
※給水箇所については、現在調整中であるため、変更する場合がある。

(3) 給水検討箇所図



(4) 給水所詳細

基本レイアウト



- ・机5台を1島とし、各給水所毎に島数を設定する。
※設置場所の環境によっては、机4台で1島とする。
- ・島と島の間隔は約6mほど（設置場所の環境により異なる。）
- ・最後の島の後にはゴミ箱を設置する。

(5) 島数詳細、備品計画 (案)

給水所	第1給水 (5.9km)	第2給水 (7.9km)	第3給水 (10.4km)	第4給水 (12.4km)	第5給水 (15.3km)	第6給水 (18.4km)	第7給水 (21.5km)	第8給水 (23.6km)	第9給水 (24.6km)	第10給水 (27.5km)	第11給水 (30km)	第12給水 (32.5km)	第13給水 (34.1km)	第14給水 (36.8km)	第15給水 (38.9km)
島合計数	12	5	10	5	10	6	8	6	8	6	7	6	6	5	6
島詳細(設置順)	SD6島 水6島	水5島	SD5島 水5島	水5島	SD5島 水5島	食2島 水4島	SD4島 水4島	食2島 水4島	SD4島 水4島	食2島 水4島	SD4島 水3島	食2島 水4島	SD3島 水3島	食1島 水4島	SD3島 水3島
紙コップ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
コップ重ね用ダンボール	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
バケツ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
バケツ用ビニール袋	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ひしゃく	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ホース	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ゴミ箱	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ゴミ袋	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
タオル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ビニール手袋	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
給食用トレー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
給食用ラップ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
給食カット用器具	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
消費用アルコールスプレー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
はきみ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
養生テープ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
台車	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
熊手	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
自立看板(サイン)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※SD：スポーツドリンク

※備品や数量については、現在調整中であるため、変更する場合があります。

7 ランナー仮設トイレ設置計画

(1) 基本的な考え方

ランナーが快適に走行できるよう、コース沿道に仮設トイレを設置する。
また、可能な限り公園等の既設トイレを活用するとともに、コース沿道の公共施設や駐車場等のスペースを利用し仮設トイレを設置する。

(2) 仮設トイレ設置検討箇所一覧

NO.	距離 (k m)	区間距離 (k m)	場 所	位置	数
S	-	-	スタート会場	-	150
1	0.8	0.8	ハローワーク長崎	右	20
2	3.2	2.4	県庁裏	左右	15/15
3	4.3	1.1	県立美術館・水辺の森公園	左右	10/10
4	4.8	0.5	ガスト裏道路	右	6
5	5.7	0.9	びっくりドンキー小曾根町店	右	8
6	5.9	0.2	セブンイレブン古河町店	右	6
7	7.0	1.1	十八銀行戸町支店・ かめや釣具(株)長崎戸町店	左右	4/4
8	7.8	0.8	ローソン長崎戸町店	右	6
9	9.4	1.6	はま寿司長崎小ヶ倉店	右	6/6
10	9.8	0.4	小ヶ倉地域センター	右	4
11	9.9	0.1	小ヶ倉なかまち公園	右	4
12	11.4	1.5	南部下水処理場	右	10
13	12.2	0.8	女神大橋附帯駐車場(戸町側)	左	10
14	16.1	3.9	女神大橋道路新戸町出口	左	6
15	16.8	0.7	女神大橋道路新戸町入口	左	6
16	18.5	1.7	女神大橋道路料金所	右	6
17	20.8	2.3	女神大橋道路料金所	左	6
18	23.6	2.8	神ノ島小榊グランド駐車場	左	10
19	25.0	1.4	神ノ島2丁目公園・公民館	右	4/4

V 大会運営計画

NO.	距離 (k m)	区間距離 (k m)	場 所	位置	数
20	26.1	1.1	神ノ島公園駐車場	右	4
21	26.8	0.7	途中道路	右	4
22	27.5	0.7	新西工場折返し	奥	4
23	30.1	2.6	神ノ島みなと漁港	右	4
24	32.2	2.1	ジョイフルサン木鉢店駐車場	右	6
25	32.3	0.1	ファミリーマート長崎木鉢店	右	4
26	33.9	1.6	立神町公民館	左	4
27	33.9	0.0	立神公園	左	4
28	34.8	0.9	三菱重工業(株)長崎造船所本館玄関	右	4
29	36.1	1.3	漁連駐車場	右	4
30	36.2	0.1	三菱通り横駐車場	右	6
31	37.1	0.9	岸壁スペース	右	6
32	38.9	1.8	県庁裏	左右	No.2兼用
合 計					390

※設置箇所については、地権者等との協議を含め、現在調整中であるため変更する場合がある。

(3) 仮設トイレ設置検討箇所図



8 救護計画

(1) 基本的な考え方

基本的に、救命が必要な重症者を優先して救護を行う。
 中等症者、軽症者については、応急措置で対応する。
 ※必要に応じて医療機関へ搬送するなどの対応を行う。

(2) 救護本部の設置

救護所、AED、メディカルランナー等の救護活動の統括を行う。

(3) 医療救護の運営体制

【傷病者の定義】

	定義	対応・対策
重症	<ul style="list-style-type: none"> ■生命の危険があるもの ※心肺停止だけでなく、生命に危険があるもの全般を含む（重度な脱水症状など） 	<ul style="list-style-type: none"> ・発生現場で迅速に処置を行いつつ、救急車で医療機関へ搬送。 ・拠点救護所の看護師等が医療機関まで同乗。
中等症	<ul style="list-style-type: none"> ■単独行動が不可能なもの ■移動に車いす、車両等での対応が必要なもの（足部の骨折、肉離れなど） 	<ul style="list-style-type: none"> ・拠点救護所内で対応するが、必要に応じて医療機関へ搬送。 ・コース上で発生した場合は、車いすや救護車両も用いて対応。 ※経過観察後、医療機関に搬送する必要があると現場責任者が判断した場合は、レースを棄権させることができる（日本陸連競技連盟競技規則第240条）。
軽症	<ul style="list-style-type: none"> ■単独行動が可能なもの ■医療機関への搬送が必要ないもの ■応急措置で対応できるもの（擦過傷、打撲、マメ、筋肉痛、擦れなど） 	<ul style="list-style-type: none"> ・レースに復帰しない場合は、関門収容バスで対応。 ・関門収容バスで対応できない場合（歩行不可の場合や関門が近くない場合）は、最後尾収容バスで対応。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ■健常者 	

(4) 救護所での処置方法

重症者を発見した場合は、迅速な対応を行いつつ、医療機関へ搬送を行う。

また、中等症者、軽症者の応急措置を行い、必要に応じて医療機関への搬送等を行う。

ア レースへの復帰、棄権の判断、応急措置を受けることについては、基本的に選手の自己判断とする。

イ レースへの復帰が難しいと現場責任者が判断した場合は、日本陸上競技連盟競技規則第240条（競技者は医師又は主催者が任命した医療スタッフから競技中止を命じられたときは、直ちに競技を止めなければならない。）を準用し、棄権させることができる。

ウ 救護所内でベッドでの長時間経過観察を行うことは、緊急度の高い傷病者への対応を妨げることになるため、ある一定時間を超える場合は、現場責任者の判断によることとし、必要があれば医療機関へ搬送又は近隣の医療機関の紹介を行う。

※近隣の医療機関の紹介をする場合は、原則として、選手本人に医療機関への予約や移動等を行ってもらう。

(5) 自転車AED隊

緊急度・重症度の高い傷病者の救護活動を行う。

ア 隊員は、一次救命処置講習を修了したものとする。

イ 選手等の異変に気が付きましたまたは連絡を受け、傷病者のもとに迅速に駆け付け処置を行う。重症者を発見した場合は、迅速かつ的確な処置を行いつつ、119番又は医療・救護本部へ連絡し、救急車で医療機関へ搬送する。

ウ 救命活動を3分から5分以内に対応できる体制を整える。

(6) 救急医師ランナー

コース上を走りながらランナーに最も近い場所で、緊急度・重症度の高い傷病者の救護活動を行う。

ア 緊急度・重症度の低い場合は、一般ランナーと同じ導線を走行する。

イ 心肺停止等重症者を発見した場合は、最寄りのスタッフと協力し、迅速かつ的確な処置を行いつつ、119番又は医療・救護本部へ連絡し、救急車で医療機関へ搬送する。

(7) 救護所設置検討箇所一覧

NO.	名 称	距離 (k m)	区間距離 (k m)	場 所
S	スタート救護所	—	—	スタート会場
1	第1救護所	3.1	3.1	県庁裏
2	第2救護所	9.8	6.7	小ヶ倉地域センター
3	第3救護所	12.2	2.4	駐車場
4	第4救護所	18.5	6.3	女神大橋道路料金所
5	第5救護所	23.6	5.1	神ノ島小榊グランド駐車場
6	第6救護所	27.5	3.9	新西工場折返し
7	第7救護所	32.2	4.7	ジョイフルサン木鉢店駐車場
8	第8救護所	34.8	2.6	三菱重工業(株)長崎造船所
9	第9救護所	37.8	3.0	西肥自動車長崎営業所前空地
10	第10救護所	38.9	1.1	県庁裏 (No.1兼用)
F	フィニッシュ救護所	42.195	3.295	スタート救護所兼用

※救護所設置箇所については、現在調整中であるため、変更する場合がある。

(8) 救護所設置検討箇所図



9 ボランティア計画

(1) 基本的な考え方

大会運営を支えるのに必要なボランティアについては、大まかに、競技運営関係、医療・救護関係、給水・給食関係、沿道応援関係及び大会運営支援関係に区分される。

競技や医療・救護関係は、専門性が求められることから関係する機関・団体を通じて、ボランティアへの参加を協力要請する。

また、コース上の給水・給食や沿道応援ステージの出演団体については、協賛企業やコース沿線の事業所、スポーツ団体、文化団体、学生等から募集を図るとともに、大会運営支援に数多く必要となる一般ボランティアも併せて市民等から幅広く募集する。

(2) ボランティアの区分と主な役割

区 分	主 な 役 割	協力依頼又は募集先	想定人数
競技運営	審判員、ランナー誘導、コース整理等	長崎陸協、市陸協等	1,200人
医療・救護	救護所での処置等	医師会、看護協会等	150人
給水・給食	ドリンクや飴・バナナ等の提供	協賛企業、沿線事業所等	990人
沿道応援	ステージでの応援パフォーマンス	文化団体や学生等	160人
大会運営支援	案内誘導、手荷物預り、記録証発行等	スポーツ団体、市民等	500人
		合 計	3,000人

(3) ボランティアの確保

競技運営や医療・救護のボランティアについては、関係する機関・団体を中心に協力をお願いし人員を確保する計画であるが、その他については、団体・個人のカテゴリーに区分して、段階的に団体枠を優先して協賛企業や沿線事業所、地元団体、大学等への協力要請を行い、そののち各種団体や市民から幅広く募集することとする。

カテゴリー	定 義	募集時期等
団体ボランティア	企業・沿線事業所・学生・地元団体など十数人～数十人単位で組織し活動していただくボランティア	令和元年8月～令和2年5月末
個人ボランティア	一般に広く周知し、応募された個人（1人）又はグループ（2～5人程度）のボランティア	令和2年4月～5月末

(4) ボランティアの参加資格等

- ア 個人・団体共に従事日現在で、15歳以上の者であること。
※但し、小・中学生は保護者又は教職員の同伴の場合に限り参加を認める。
- イ 従事日に事務局指定の場所・時間で活動ができること。
※活動は長時間にわたり、立ったままでの活動となる。
- ウ 外国人の方は、日本語の日常会話と読み書きができること。
- エ 団体での申込の際は、申込者でボランティアリーダーを選出すること。
※1団体につき1名のボランティアリーダーを選出する。
- オ ボランティアリーダーは、事前に開催される説明会に参加し、従事日までに、所属する団体ボランティアのメンバーに事前説明を行う。
- カ その他、主催者が定める参加事項を順守できること。

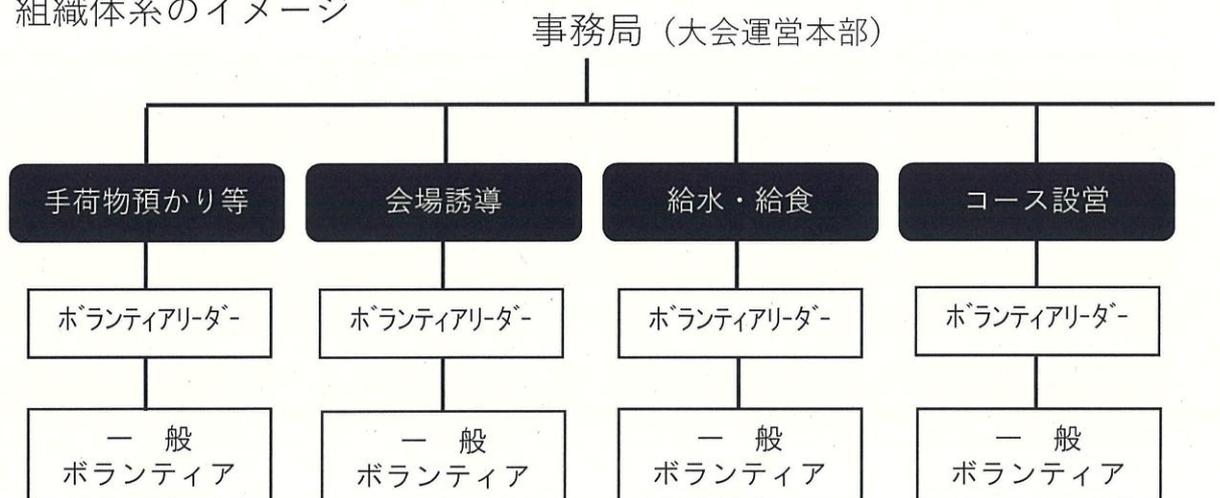
(5) 保険の加入

主催者側が準備するボランティアを対象とした傷害保険に加入する。

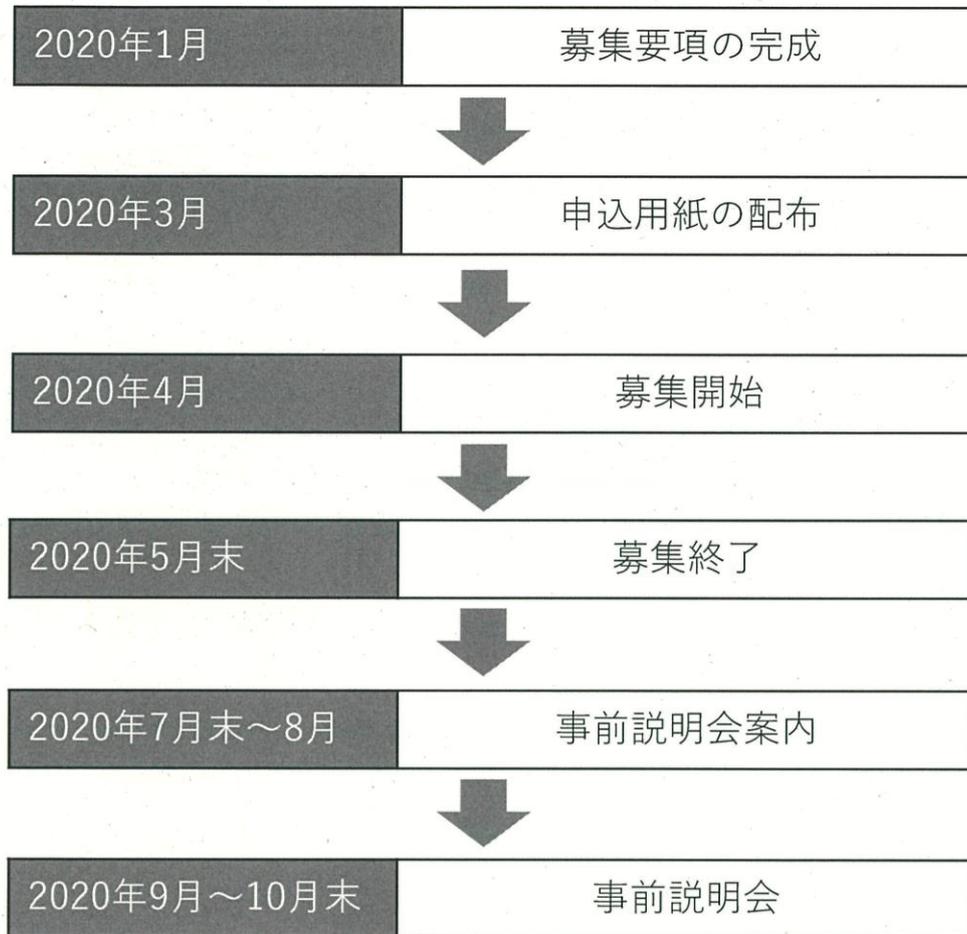
(6) ボランティアの組織体系の構築

- ア 各ポイントごとにボランティアのリーダーを決定する。各ポイントのリーダーは、原則としてそのポイントに従事するボランティアの中から選出し、リーダーは、ポイントに従事するボランティアに対し従事内容を説明するとともに事務局との連絡調整を図る。

イ 組織体系のイメージ



(7) ボランティア募集の流れ



※HPやチラシなどで周知を図るほか、協賛企業などに個別に依頼し、募集する。
 ※団体ボランティアにはボランティアリーダーに、個人のボランティアは原則として全員説明会を受講してもらうものとする。

(8) ボランティアの配置

ア コース上の給水・給食は、地元団体や協賛した企業からのボランティアの配置を優先する。

イ ボランティアは居住地から近い場所での従事を原則とするが、配置の都合上離れた場所での従事になった場合は、事務局が用意するバスなどを利用し、従事場所まで移動する。

10 ゲスト・ゲストランナー

(1) 基本的な考え方

長崎平和マラソンの開催目的は、スポーツの振興だけでなく、平和の発信という目的があるため、ゲストやゲストランナーの選定を行う際には、スポーツなどの実績だけでなく、平和の発信に共感する人物や、イメージが合致するような人物を選定する。

(2) ゲストの選定方法

ゲスト（ゲストランナー）に求める条件として

ア 平和関連の活動に造詣が深いこと（平和の発信）

イ スポーツ（特にマラソン）での実績があること（スポーツの振興）

ウ 長崎にゆかりのあること

これらの条件に合致するような候補者を、事務局でリストアップする。

1.1 大会参加賞・完走賞

(1) 基本的な考え方

参加者にとって思い出に残り、長崎の平和と魅力が伝わるような参加賞、完走賞を制作する。また、その配付方法も可能な限りボランティアスタッフからの手渡しを検討し、ランナーとボランティアの交流の機会を創出する。

(2) 大会参加賞

ア マラソン

(ア) 参加記念Tシャツ

a 対象：エントリー者全員

b 配付方法：事前発送（ナンバーカード等送付時に合わせて配付）

(イ) タオル

a 対象：出走者全員

b 配付方法：フィニッシュ後にボランティアスタッフから「お疲れ様でした」の一言を添えて手渡しする。※途中リタイア者については、メイン会場周辺で収容バスからの降車場所付近にて配付する。

イ ファンラン

(ア) タオル

a 対象：エントリー者全員

b 配付方法：事前発送（ナンバーカード等送付時に合わせて配付）

(3) 完走賞

ア マラソン

(ア) 完走メダル

a 対象：完走者

b 配付方法：フィニッシュ後に、ボランティアスタッフから手渡し。

(イ) 完走記録証

a 対象：完走者

b 配付方法：EXPO会場内に設置する完走証発行所で発行。

イ ファンラン

(ア) 完走記録証

a 対象：完走者

b 配付方法：EXPO会場内に設置する完走証発行所で発行。

※完走記録証については、マラソン及びファンラン同様に千羽鶴等の折り鶴再生紙で制作予定。

1 長崎平和マラソン交流ゾーン (EXPO)

(1) 基本的な考え方

長崎平和マラソンのスタート・フィニッシュ会場に隣接する市営ラグビー・サッカー場に交流ゾーン (EXPO) 会場を設置し、大会への参加者やその応援家族、また観光客などの来場者に対し、長崎の伝統芸能や長崎のグルメ、特産品の販売などを実施し、長崎の魅力発信とにぎわいの創出を図る。

(2) 実施概要 (案)

ア ながさき和華蘭広場

内 容：長崎平和マラソンに協賛していただいた企業・団体による出展や、オフィシャルグッズ・地元特産品の販売ブースを設置し、にぎわいを創出する。

日 時：2020年 (令和2年) 11月29日 9:00～16:00 (予定)

場 所：市営ラグビー・サッカー場・歩道橋下

来場者：参加者、応援家族、観光客など

入場料：無料

イ にぎわいステージイベント

【表彰式】

内 容：長崎平和マラソンで、男女別で1位から3位までの成績を収めたランナーに対し、ステージでの表彰式を行う。

日 時：2020年 (令和2年) 11月29日 12:45～13:00 (予定)

場 所：ラグビー・サッカー場内 にぎわいステージ

【お疲れ様イベント】

内 容：お疲れさまイベントとして、龍踊りなど長崎ならではの演出イベントを実施し、ランナーや来場者へのおもてなしを行う。

日 時：2020年 (令和2年) 11月29日 13:00～16:00 (予定)

場 所：ラグビー・サッカー場内 にぎわいステージ

ウ ケアステーションの設置 (検討中)

内 容：柔道整復師会などの協力を得て、おもてなしの一つとしてランナー向けのマッサージブースを設け、体のケアを実施する。

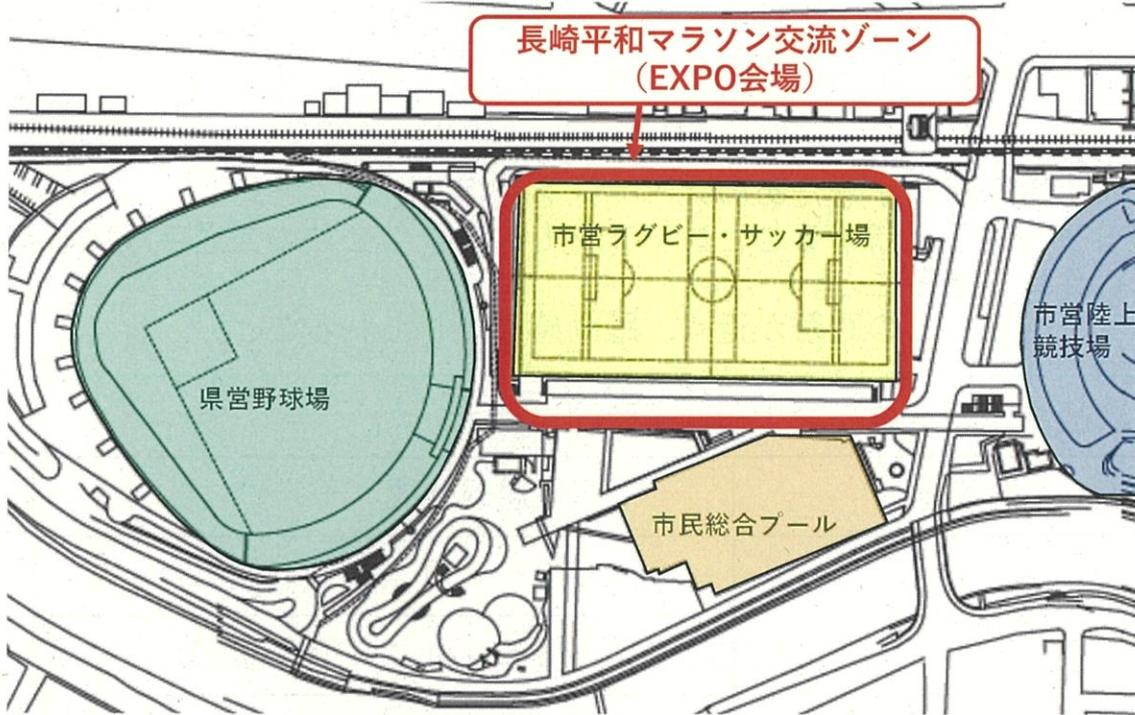
日 時：2020年 (令和2年) 11月29日 11:30～16:00 (予定)

場 所：市営ラグビー・サッカー場内

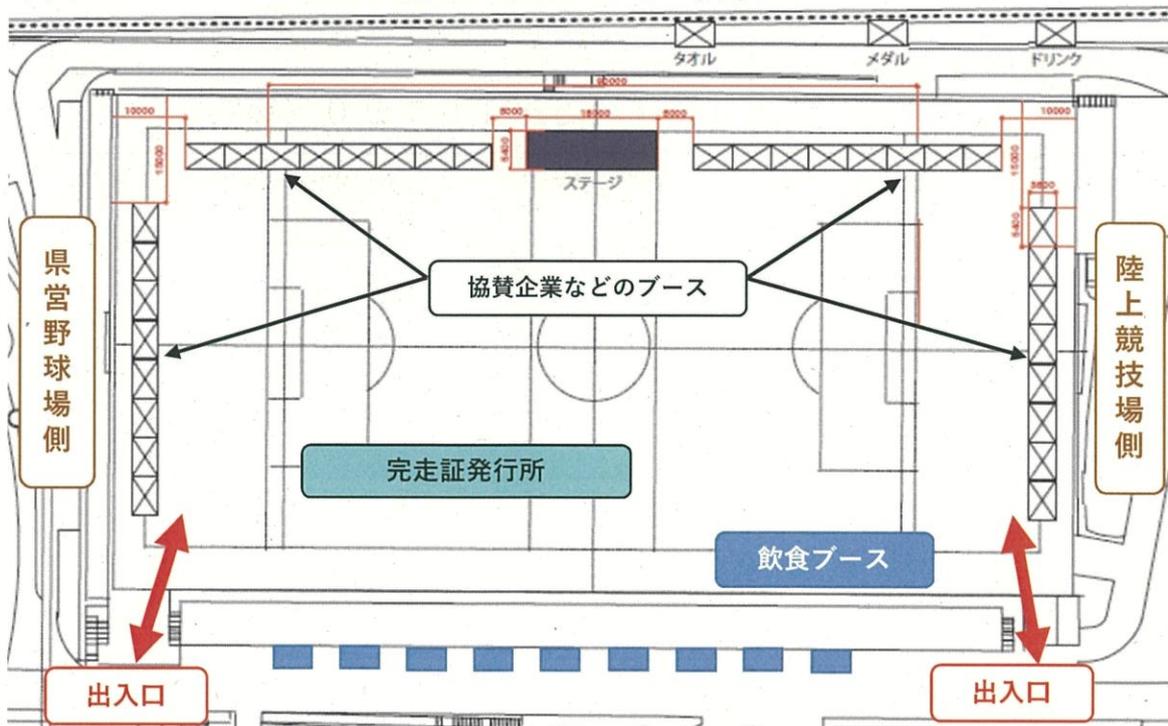
対 象：参加者

(3) 会場図 (案)

- ①長崎平和マラソン交流ゾーン (EXPO)
会場：市営ラグビー・サッカー場



- ②市営ラグビー・サッカー場内のレイアウト (案)



2 応援スポットの設定

(1) 基本的な考え方

長崎平和マラソンのコース沿道に市民や観光客が応援するためのスポットを設置し、フルマラソンに挑戦するランナーを応援することで、大会の一体感を高め、大会の盛り上がりを創出する。

(2) 応援スポットの条件

ア 応援や観戦するためのスペースを確保できること。

イ コースを横断することなくアクセスでき、公共の交通手段による移動が容易にできること。

ウ ランナーとの距離が近く、躍動感が感じられること。

(3) 応援スポットのランナー通過時間（予定）

設置場所	通過時間（予定）
①県庁裏付近	9：00～ 9：40（往路）
	10：50～14：40（復路）
②長崎県美術館付近	9：00～10：00
③稲佐橋横県道敷	9：00～ 9：45（往路）
	10：45～15：00（復路）

※応援スポット設置場所については、現在調整中であるため変更する場合がある。

(4) 応援スポット検討箇所図



3 沿道応援イベント

(1) 基本的な考え方

コース沿線の複数箇所にパフォーマンスエリアを設置し、公募により募集した団体等による演物を披露することで、ランナーへの応援のおもてなしを実施する。

(2) 日程

2020年（令和2年）11月29日 9:00～15:00（実施場所により時間は異なる）

(3) 場所

コース沿道の8箇所（予定）

(4) 各地点での沿道パフォーマンスの実施時間

実施場所	実施時間（予定）
①県庁裏付近	9：00～ 9：40（往路）
	10：50～14：40（復路）
②長崎県美術館付近	9：00～10：00
③女神大橋附帯駐車場付近	9：30～11：00
④神ノ島折り返し地点	10：00～12：30（往路、復路）
⑤神ノ島公園ソフトボール場 付近	10：00～13：30（往路、復路）
⑥新西工場付近	10：00～13：30（往路、復路）
⑦立神バス停付近	10：40～14：00
⑧旭大橋下付近	10：45～14：30

※沿道応援パフォーマンスエリアについては、現在調整中であるため変更する場合がある。

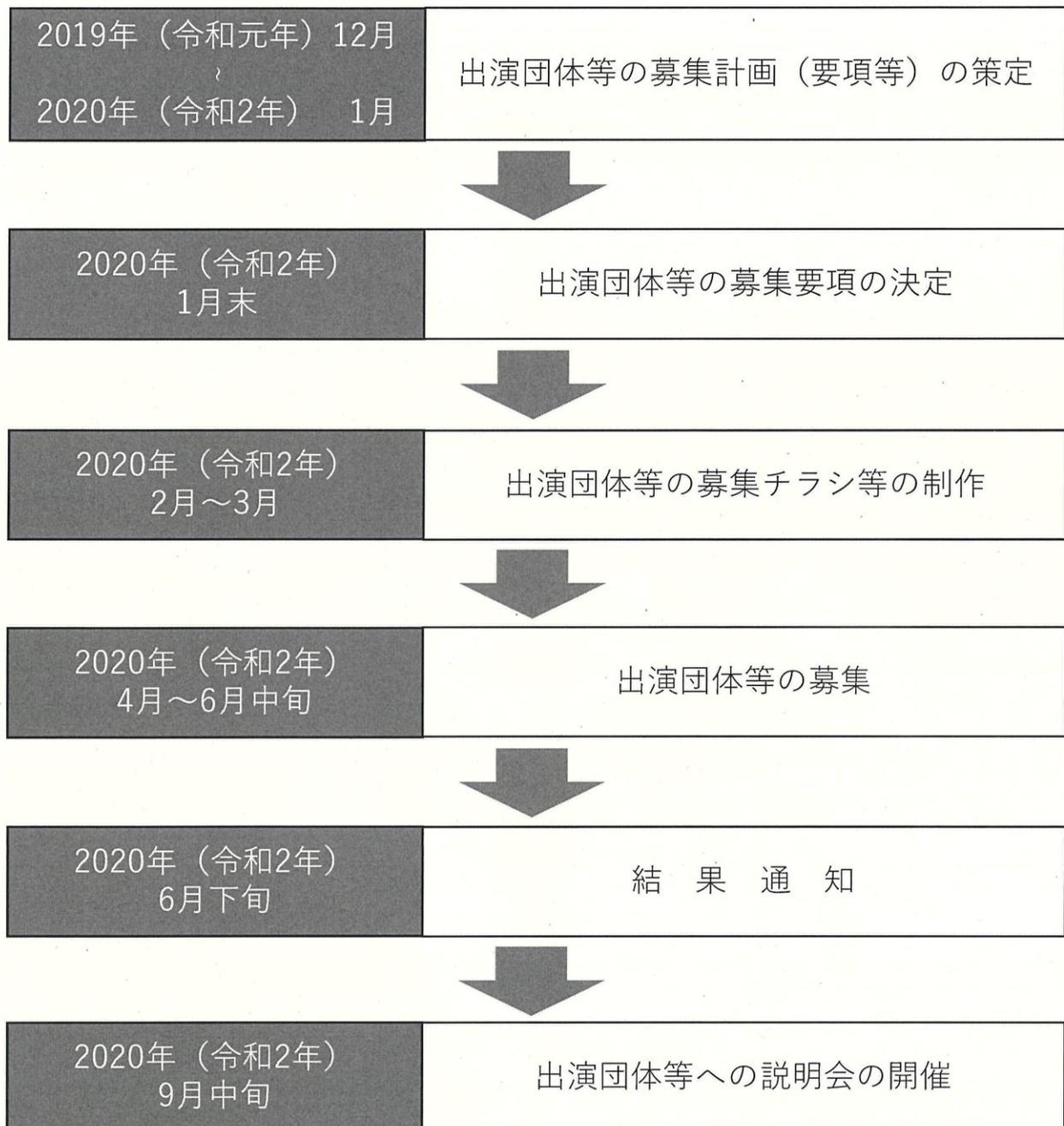
(5) イベントの内容

吹奏楽や太鼓、ダンスなどを想定。

(6) 応援イベント検討箇所図



(7) 出演団体等のボランティア募集の流れ



1 交通対策

(1) 基本的な考え方

円滑な大会運営及び市民生活への影響軽減を目的に、地元説明会の開催や、交通総量抑制に向けたノーマイカーデーの設定、及び各種媒体を用いた交通規制やう回路情報の周知徹底を図ることで、大会当日の交通渋滞の緩和を図る。

(2) 交通規制

交通規制予定区間	規制内容
①松山交差点～②築橋	車両全面規制
②築橋～③竹岩橋西口 (竹岩橋)	車両全面規制
③竹岩橋東口～④稲佐橋東口	松山方面車両片側規制
④稲佐橋東口～⑤県庁	松山方面車両片側規制
⑤県庁出口～⑥夢彩都	県庁方面車両片側規制
⑥夢彩都～⑦長崎県美術館	車両全面規制
⑦長崎県美術館～⑧ガスト	車両全面規制
⑧ガスト～⑨古河町交差点	松ヶ枝方面車両片側規制
⑨古河町交差点～⑩女神交差点	車両全面規制
⑩女神交差点～⑪小ヶ倉交差点	車両全面規制
⑪女神交差点～⑫木鉢IC(女神大橋)	車両全面規制
⑫木鉢IC(女神大橋)～⑬みなと坂交差点	車両全面規制
⑬みなと坂交差点～⑭ANA	神の島方面車両片側規制
⑭ANA～⑮小百合園保育所	小百合園保育所方面車両片側規制
⑮小百合園保育所～⑯神の島折り返し	車両全面規制
⑯ANA～⑰新西工場～⑱ANA	車両全面規制
⑱ANA～⑲木鉢トンネル入口	神の島方面車両片側規制
⑲木鉢トンネル入口～⑳飽の浦公園	車両全面規制
⑳飽の浦公園～㉑旧旭町交番	片側車線交互交通規制
㉑旧旭町交番～㉒稲佐橋西口 (稲佐橋)	車両全面規制

※規制区間および規制内容は変更になる場合がある。



(3) 市民やコース沿線住民、事業者への周知

市民や企業へ幅広く交通規制の周知を行う。特に、コース沿線の住民や事業者には説明会やチラシの配布を行い、交通総量の抑制を働きかける。

- ・自治会説明会や事業者への個別訪問
- ・交通規制チラシ等の配布やマイカー自粛の依頼等
- ・周知看板の設置

マラソン開催の周知看板（3か月前～）

交通規制のお願い看板（1か月前～）

交通規制の規制看板（2週間前～）

(4) 交通総量抑制（ノーマイカーデーの設定）

大会当日の11月29日（日）をノーマイカーデーとし、長崎市周辺の住民や事業者へ都心部へのマイカー等の乗り入れ自粛を積極的に呼び掛け、交通総量の抑制を目指す。

ア 時期：2020年（令和2年）11月29日（日）

イ 対象：長崎市全域、長与町、時津町

ウ 周知：テレビ、新聞、交通広報、看板、HP等にて事前周知

エ 内容：マイカーでの都心部乗り入れを自粛し、公共交通機関の利用を促す

オ その他：公共交通機関（バス、路面電車等）と連携しキャンペーンを実施

(5) 緊急車両対策

コースの最後尾に緊急車両の随行走行を行うとともに、交通規制により全車線をランナーの走路として使用する区間などは、緊急時の緊急車両通行計画を作成する。

【緊急時の車両通行計画が必要な主な区間】

ア 古河町交差点～小ヶ倉交差点

イ 木鉢IC～みなと坂交差点

ウ ANAコールセンター～新西工場折り返し

エ 木鉢トンネル～飽の浦交差点

(6) ランパスの誘導

長時間の交通規制を伴う神の島地区の主要交差点や国道202号の片側車線交互交通規制区間のバス停の乗降者をランパスで誘導する。

（※ランパスとは、ランナーを止めず歩行者や車両をロープで囲い、係員の誘導で道路を横断させる方法）

2 ランナー輸送計画

(1) 基本的な考え方

ランナーは、公共交通機関を利用して大会会場に来場することを原則とする。
 なお、長崎駅から大会会場（平和公園）までの路面電車を増便予定。

(2) 会場までの移動手段

- ・ J R：浦上駅下車した場合は徒歩で、長崎駅下車した場合は、バスか路面電車
- ・ バス：最寄りのバス停で乗車し、平和公園で下車
- ・ 路面電車：最寄りの電停で乗車し、平和公園で下車
- ・ タクシー：会場周辺の降車場所で下車
- ・ 自家用車：参加者の家族による送迎の際は、会場周辺の混雑回避のため、会場周辺の降車場所で下車

3 臨時駐車場（候補地）

(1) 基本的な考え方

大会前日に市内に宿泊をせず、当日早朝に来場する市外・県外ランナーを対象に臨時駐車場を開場し、シャトルバスでのピストン輸送を行う。

(2) 柿泊総合運動公園駐車場

駐車台数：800台

シャトルバス：（朝）6時～【乗車時間を指定】 （昼）13時30分～

輸送距離：5.6km

輸送時間：約15分



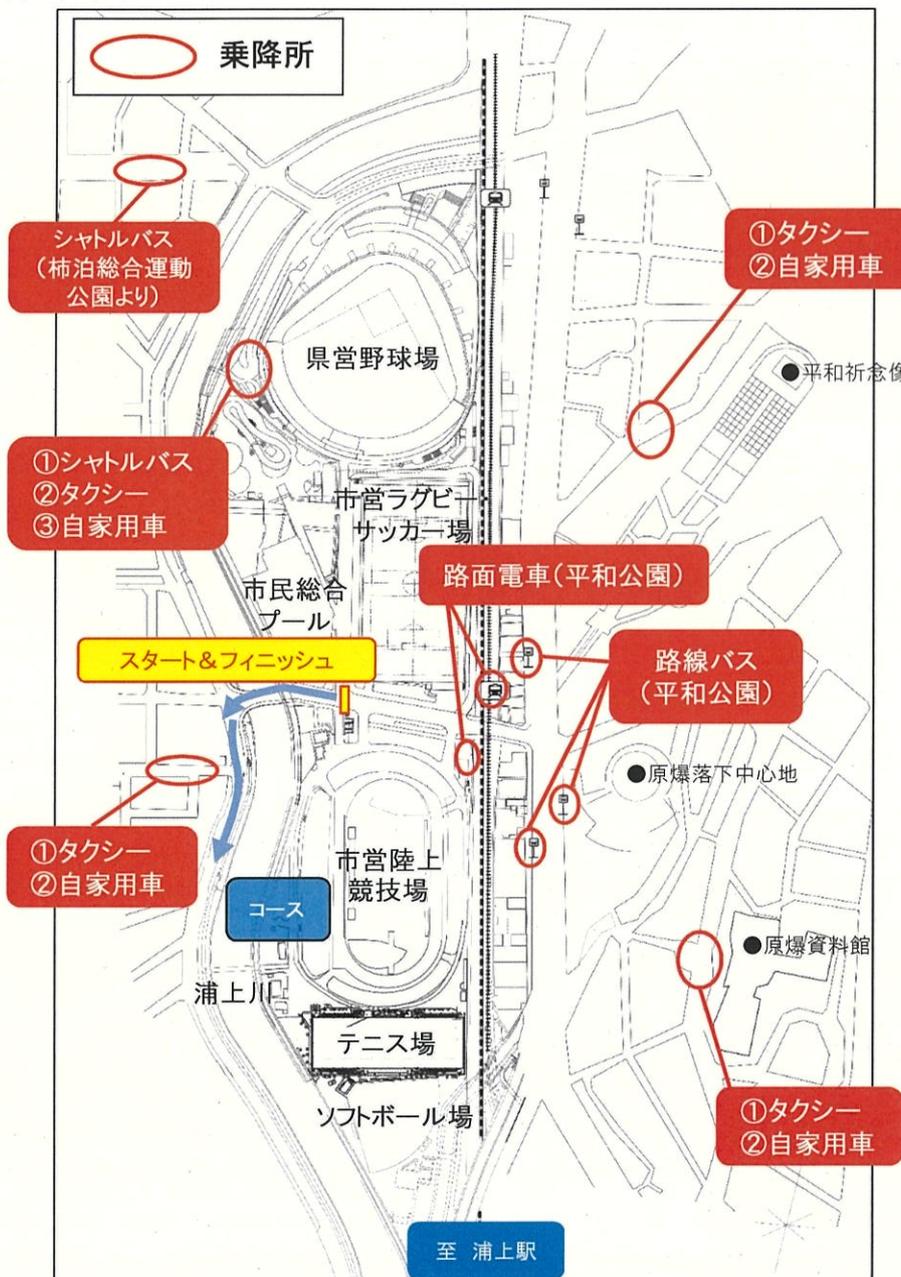
4 公共交通（路線バス、路面電車、タクシー、シャトルバス）乗降所

(1) 基本的な考え方

会場周辺の交通渋滞を抑制するため、シャトルバス、タクシー、自家用車の乗降所を設定するとともに、路線バス、路面電車等の公共交通機関の利用を呼び掛ける。

なお、タクシー及び自家用車の乗降所については、東西南北からの参加者に対応できるよう、乗降所の設定を検討する。

(2) 乗降所位置図



1 宿泊計画

(1) 基本的な考え方

国内外からの参加ランナーや同伴者の宿泊先を一定数確保し、スムーズな宿泊受付を行うとともに、市内観光地への誘致ツアーの企画を行う。

- ・大会前日の宿泊先の確保（エントリー開始時の特設予約サイトの開設）
- ・国内外から観光地への誘致ツアー企画
- ・市内宿泊施設を有効活用できるツアー企画
- ・同伴者や連泊客を確保するツアー企画
- ・連泊客には優先出場枠を付与するツアー企画
※プロポーザル方式により、旅行業者を決定

(2) 誘客企画

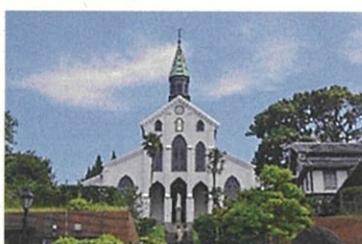
プロポーザル方式で決定した旅行業者の提案をもとに、長崎市内の観光資源を有効活用した旅行商品を企画し、交流人口の拡大や地域経済の活性化を図る。

(3) ツアー行程例

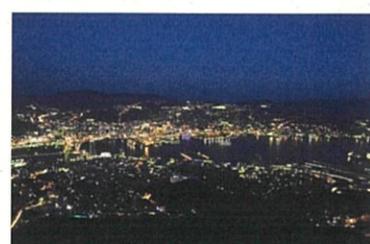
ア 平和関連ツアー



イ 世界遺産関連ツアー



ウ 夜景関連ツアー



Ⅹ スケジュール

1 令和元年度

西暦	2019年										2020年		
和暦	H31年度		R元年度										
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
全体スケジュール	☆実行委員会R元年度第1回総会 ☆実行委員会R元年度第2回総会	☆実行委員会R元年度第3回総会			【8月9日】 平和折念式典 長崎原爆犠牲者慰霊			【10月24日、30日】 国連軍縮週間	☆1年前イベント ☆長崎ベイサイドマラソン ☆運営委員会開催	☆実施計画策定	☆実行委員会R元年度第2回総会	※参加ラナー募集開始(一般枠) ※参加ラナー募集開始(先行枠)	
計画策定 支援業務委託	基本計画の策定		実施計画の策定(約7か月)							詳細計画・運営マニュアルの策定(約9か月)			
広報・周知		HP内容検討 ★報道発表 ※実行委員会開催	大会広報 実施計画策定 HP開設準備作業	1年前イベント企画 ★平和マラソンHP 9月2日 開設(大会広報)	★報道発表 ※HP開設	スポンサー募集 スポンサー向けHP対応	ランナー募集 ランナー募集HP制作	★1年前イベントによるPR ★ベイスайдマラソンによるPR	★実施計画策定	★実行委員会R元年度第2回総会			
エントリー			大会要綱検討	募集方法、各種枠、募集要項 検討 ゲストランナー、特別招待者等の検討	エントリー計画(募集方法、各種枠など)				システム調整・テスト ★エントリーリンク・SNS連動			エントリー期間	
大会運営	大会運営全体計画の策定(実施種目、雨天対策、大会要項、通信インフラ整備など) 競技詳細内容検討会 コースの現状調査、道路管理者へ改善要望 会場設営計画の検討・調整(メイン会場、沿道ステージ) ※資機材も含む	場所借上げの事前調整 コースの現状調査、道路管理者へ改善要望	大会要綱検討	募集方法、各種枠、募集要項 検討 ゲストランナー、特別招待者等の検討	大会要綱検討 募集方法、各種枠、募集要項 検討 ゲストランナー、特別招待者等の検討								
競技運営		コースロケハン スタート・フィニッシュ案検討 記録計測方針等検討 コース監禁運営基本計画	コース仮計画	コース仮計画	コース仮計画	コース仮計画	コース仮計画	コース仮計画	コース仮計画	コース仮計画	コース仮計画	コース仮計画	
医療・救護													
交通・安全対策													
ボランティア													
平和発信 (原爆被爆対策部)													
関連事業													
協賛営業 EXPO													

Ⅹ スケジュール

2 令和2年度

西暦	2020年											2021年	
和暦	R2年度												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
全体スケジュール	※団体ボランティア募集 ※立派委員会開催	★実行委員会R2年度第1回総会	※先行枠締切 ※一般枠締切		長崎県福祉者教室 平和折念式典 【6月9日】 8/21 10/0日 イベント開催		★実行委員会R2年度第2回総会	立派委員会開催		●関係先御礼廻り	立派委員会開催	★実行委員会R2年度第3回総会	
計画策定 支援業務委託	詳細計画・運営マニュアルの策定(約10か月)							最終調整	大会の検証等				
広報・周知	大会プログラム内容の検討 大会前広報計画策定 交通規制チラシ制作準備	大会プログラム内容の検討 大会前広報計画策定 交通規制チラシ制作準備	大会プログラム内容の検討 大会前広報計画策定 交通規制チラシ制作準備	大会前広報計画策定 交通規制チラシ制作準備	大会プログラム制作 取材要編集策定	大会プログラム制作 取材要編集策定	大会報告書内容検討 プレス対応	●各種広報データまとめ作業 大会報告書編集・作成					
エントリー	エントリー期間	エントリー期間	★全参加ランナー確定	★入金確認	報道発表★ ※ゲストなど	報道取材要項の策定	●取材要項 プレスリリース	★報道説明会					
大会運営	スタッフウェアデザイン制作 職員動員実施	完成賞メダル製作 ●スタッフウェアデザイン発表 ゲストランナー、特別招待者の行動・対応計画	各種制作物発注・製作	各種制作物発注・製作	各種制作物発注・製作	各種制作物発注・製作	●職員説明会	●スタッフ説明会					
競技運営	競技関係サイン計画 記録計測関係備品計画	競技関係必要備品計画 記録計測関係備品計画	ブロック毎ナンバー割付	ブロック毎ナンバー割付	ブロック毎ナンバー割付	ブロック毎ナンバー割付	●陸協審判員説明会						
医療・救護	★救護部会設置 救護協力団体交渉 ランニングドクター要綱策定	★第1回救護部会	★第2回救護部会	★第3回救護部会	★第4回救護部会	★第1回医療救護合同会議 ★第2回医療救護合同会議							
交通・安全対策	警備マニュアルの策定 【2回目】コース沿線への地元調整実施 (沿線自治会、沿線事業所) (規制時間、迂回路、シャトルバス)	警備準備	警備準備	警備準備	警備準備	警備準備	警備会社との調整・準備	警備会社との調整・準備					
ボランティア	ボランティア募集計画	ボランティアマニュアル制作	ウェア制作準備	●個人・団体配置 ウェア制作	●個人・団体配置 ウェア制作	●個人・団体配置 ウェア制作	●個人・団体配置 ウェア制作	●個人・団体配置 ウェア制作	●サンキュレーター 送付	●組織化に向けた 名簿精査	●長崎平和ボランティア 組織発足		
平和発信 (原爆被爆対策部)	平和発信事業への参加団体募集、調整、準備など												
関連事業	出展者募集 沿道応援イベント出演者公募						●出展者向け説明会 ●出演者向け説明会	最終調整					
協賛営業 EXPO	小口協賛セールス(随時) 露出ツール制作準備	EXPO会場割付	●スポンサー 露出確認	EXPO会場 設定確定	EXPO会場 設定確定	EXPO会場 設定確定	EXPO会場 設定確定	EXPO会場 設定確定	スポンサー1次 挨拶回り	スポンサー2次 挨拶回り			

長崎平和マラソン大会の開催(2020(令和2)年11月29日)

X 大会運営費

1 大会運営費（概算）

（単位：千円）

	項目	内容	金額
1	大会告知費	大会開催PR、HP制作費、大会告知イベント開催費、ボランティア募集告知費など	21,832
2	競技運営費	コース設営、給水所運営、記録計測費、選手募集費、参加賞・完走証、ゲスト・招待選手費など	157,865
3	安全対策費	交通規制、警備、医療救護費など	41,505
4	業者コーディネート費	大会運営支援	24,960
5	事務局費	実行委員会設立準備、実行委員会運営、視察費など	21,320
	合計		267,482

※平和の発信に関する運営費は除く。

※大会運営費は、平成30年度～令和2年度までの3カ年の合計。